

家計・くらしの調査 年次報告書 2025

2026年7月
日本生活協同組合連合会
政策企画室

もくじ

はじめに	．．．．P 2
1. モニター属性	．．．．P 3
2. 収入・支出	．．．．P 4
3. 水・光熱費	．．．．P 8
4. 消費税しらべ	．．．．P 10
5. 2025年モニターから届いた声	．．．．P 11
6. 1～11月のプチアンケート	．．．．P 15
7. モニターさんのいろいろ出費	．．．．P 26
8. 集計表	．．．．P 27
9. 調査票	．．．．P 28

はじめに

この調査は、1978年「生協の家計簿」発行以来継続してきた「全国生計費調査」の流れを汲みつつ、2018年1月よりインターネットでの回答に限定して調査を実施しています。2025年は「家計・くらしの調査」として8年目の年となります。

2025年の調査では1,200名を超える組合員にモニター登録いただきました。うち新規で登録いただいた方は223名でした。登録モニターには毎月1回、前月分の収入や支出を費目ごとにWebページに入力し、データを日本生協連へ直接送信いただいています。

2025年は、前年から続く物価高の影響に加え、米をはじめとする食料品価格の高騰が家計を圧迫し、くらしの厳しさがますます高まりました。賃上げの動きは広がったものの、物価上昇に十分追いつかず、多くの家庭で節約志向が強まりました。また、政府による備蓄米放出などの対策が講じられましたが、米価の高止まりが家計への負担となりました。

世界情勢では、長引く円安に加え、第2次トランプ政権の政策や中東情勢の緊迫化などにより、国際的な先行き不透明感が高まり、世界経済やエネルギー価格にも影響を及ぼしました。加えて、各地で豪雨や台風による被害が発生するなど、自然災害への備えの重要性も改めて認識された一年となりました。

引き続き、「家計・くらしの調査」を通じて皆さまと共にくらしの状況・変化を捉え、社会に発信してまいります。今後とも一層のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【本調査の概要】

1.集計対象

2025年1月から12月まで連続提出いただいた方のデータ855件(有効回答)

2.2025年の特徴

全国消費者物価指数は111.9と前年比3.2%、前々年比6.1%上昇しました。続く物価高騰により、米をはじめとする食費や日用品費などの生活基盤となる費目で支出が増加しましたが、消費支出全体では昨年より微減という結果となり、年間収支の全体平均は前年並みに留まりました。この結果は、前年に引き続き、モニターの家計やりくり・節約によるものではないかと考えられます。

(1)収入・支出

2023年からの継続モニター世帯の収入は598,617円（月平均）で、昨年より10,394円高くなりました。給与世帯の平均収入は昨年より3%増加しました。消費支出は368,585円（月平均）で、昨年より1,036円微減しました。年間収支は前年とほぼ変わらず、2,008円微減しました。(p4～7参照)※収入の月あたり平均は、年収を12ヵ月で割った金額

(2)水・光熱費

水・光熱費は、政府補助額が縮小されていることもあり、2025年は全体的に前年より高くなりました。(p8～9参照)

(3)税・社会保障

消費税の負担額は、昨年より792円（月平均）微減しました。また、消費税を除く税・社会保険料の負担割合は、前年の定額減税から元の負担に戻り、全年代で高くなりました。(p6、10参照)

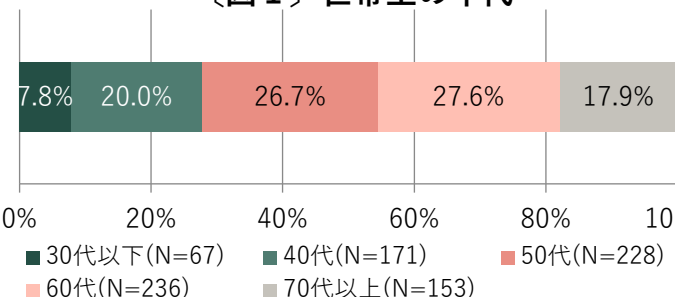
(4)登録モニターの声

モニターからのコメントは、年間で3,878件寄せられました。特に、米や物価の高騰、収入の伸び悩み、支出増、将来への不安などの声が多く寄せられました。都市・地方、全世代において暮らしがきびしい中でも、家族や地域とつながり、暮らしを楽しむ様子も伝わってきます。(p11～14参照)

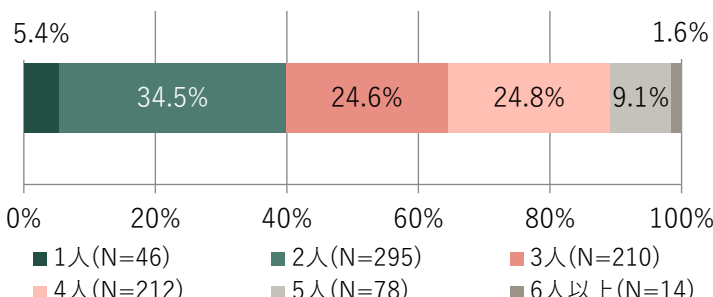
1. モニター属性

世帯構成は2人家族が34.5%と最も多く、4人家族、3人家族と続きました(図2)。生計を共にする子どもの人数は0人が39.3%と最も多く、1人、2人と続きました(図3)。世帯の主な収入は72.6%が「給与」、「年金」は24.1%でした(図4)。住居形態は戸建(持家)の割合が66.5%と約2/3を占め(図5)、生協の利用業態は宅配が47.6%と半数近い結果となっています(図7)。

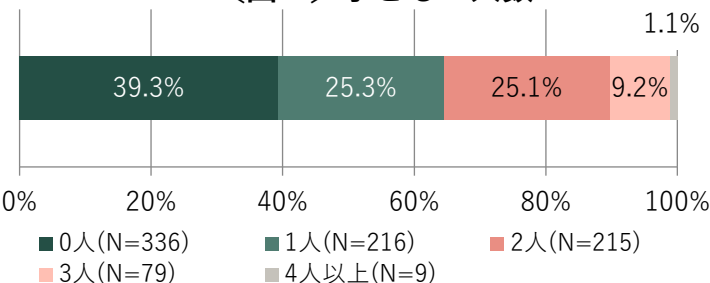
〔図1〕世帯主の年代



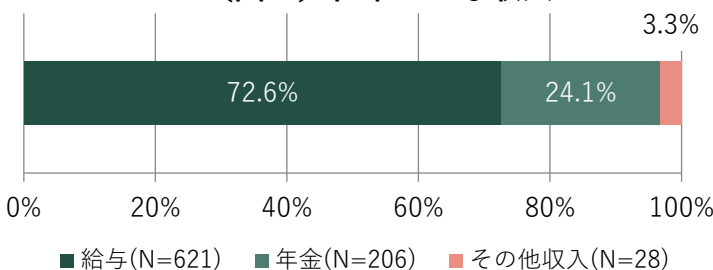
〔図2〕世帯構成



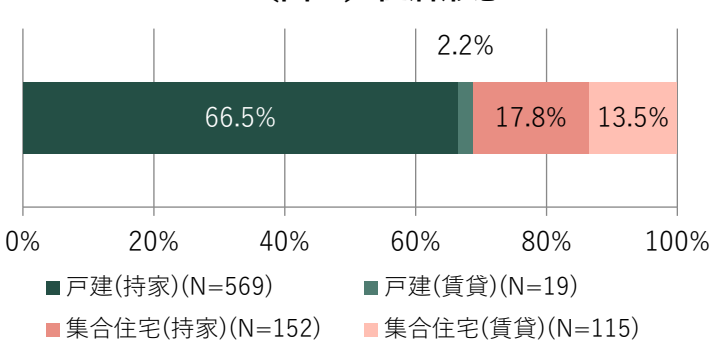
〔図3〕子どもの人数



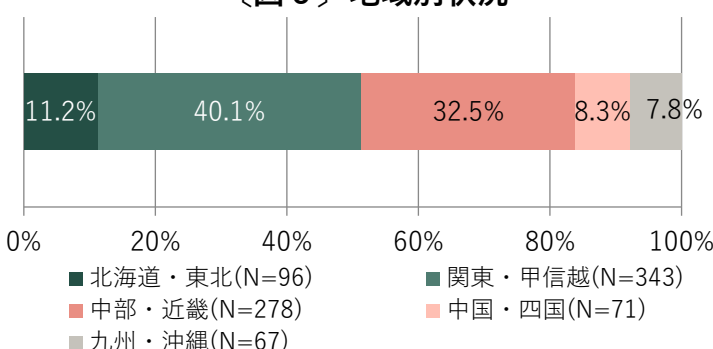
〔図4〕世帯の主な収入



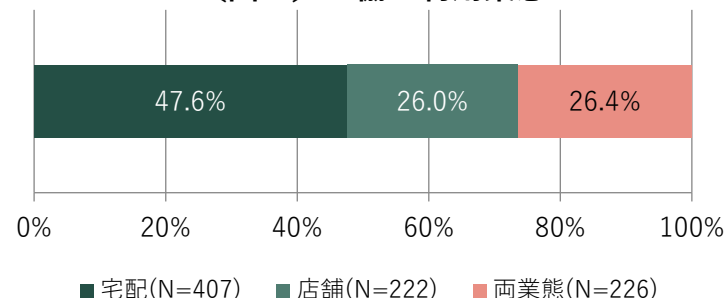
〔図5〕住居形態



〔図6〕地域別状況



〔図7〕生協の利用業態



〔表1〕都道府県別エリア一覧

北海道・東北	北海道・青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県
関東・甲信越	茨城県・群馬県・栃木県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・静岡県・山梨県・長野県・新潟県
中部・近畿	富山県・石川県・福井県・愛知県・岐阜県・三重県・滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県・大阪府・兵庫県
中国・四国	岡山県・広島県・鳥取県・島根県・山口県・香川県・徳島県・愛媛県・高知県
九州・沖縄	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

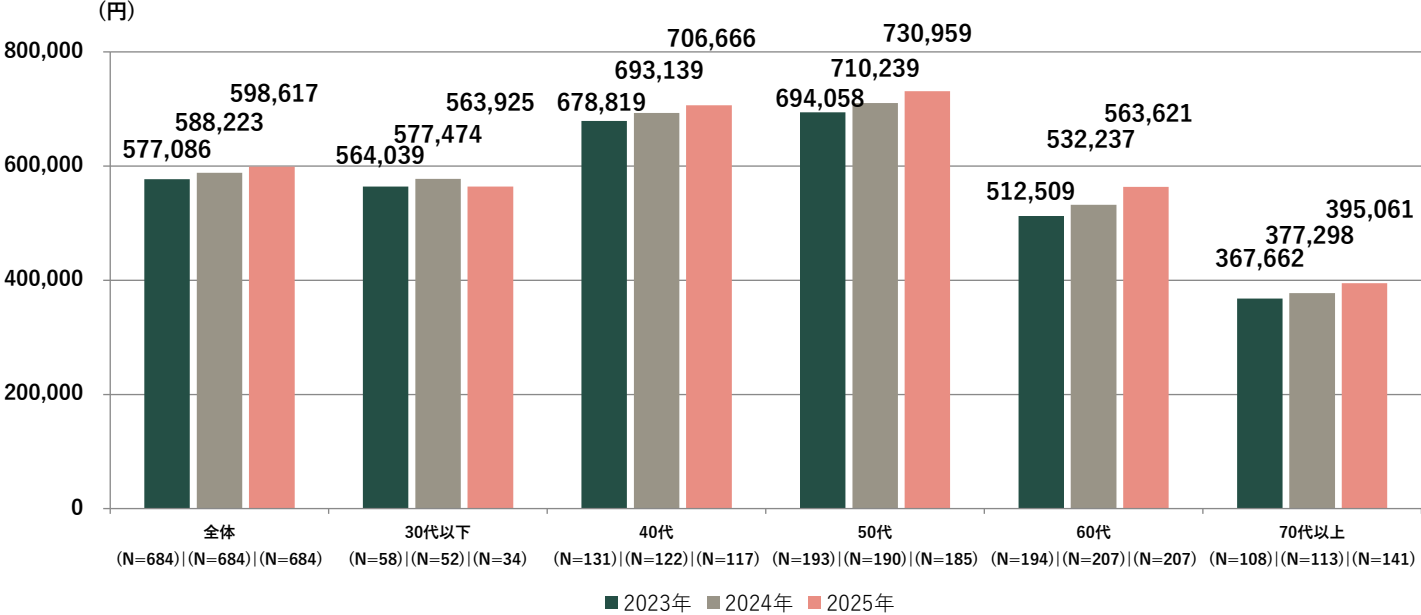
2. 収入・支出

①収入

継続モニターの収入について見ました。年代別に3年間比較したところ(図8)、2025年の全体(全年代)の収入は598,617円(月平均)で、昨年より10,394円、一昨年より21,531円高い結果となりました。30代以下以外の年代(40～80代)は全て昨年の金額を上回り、特に60代の上昇額は31,384円と最も多くなりました。主な収入別(表2)でみると、「給与世帯」は収入計が平均で3%、世帯主の配偶者の給料が4%、賞与が5%増えました。「年金世帯」でも、世帯主の給料・賞与が10%・36%増え、収入計では4%増加という結果でした。どちらの世帯も、年金だけに頼らず働いて家計を補うシニア世帯の広がりがうかがえます。

※収入月あたり平均は、年収を12ヵ月で割った金額です。

〔図8〕年代別 収入(月平均)



〔表2〕主な収入別 収入(月平均)・前年比

		収入計	給料 (世帯主)	給料 (世帯主の 配偶者)	賞与 (世帯主)	賞与 (世帯主の 配偶者)	年金 (世帯主)	年金 (世帯主の 配偶者)	その他
全体	月平均金額 (円)	598,617	301,005	76,841	62,520	10,617	80,898	22,155	44,581
	前年比増減率 (%)	2%	-1%	1%	-2%	2%	11%	10%	11%
給与世帯	月平均金額 (円)	697,907	424,332	104,078	90,411	15,086	26,066	5,604	32,330
	前年比増減率 (%)	3%	2%	4%	1%	5%	13%	-3%	9%
年金世帯	月平均金額 (円)	367,571	28,077	17,569	1,247	843	215,032	63,623	41,180
	前年比増減率 (%)	4%	10%	-4%	36%	2%	3%	7%	6%

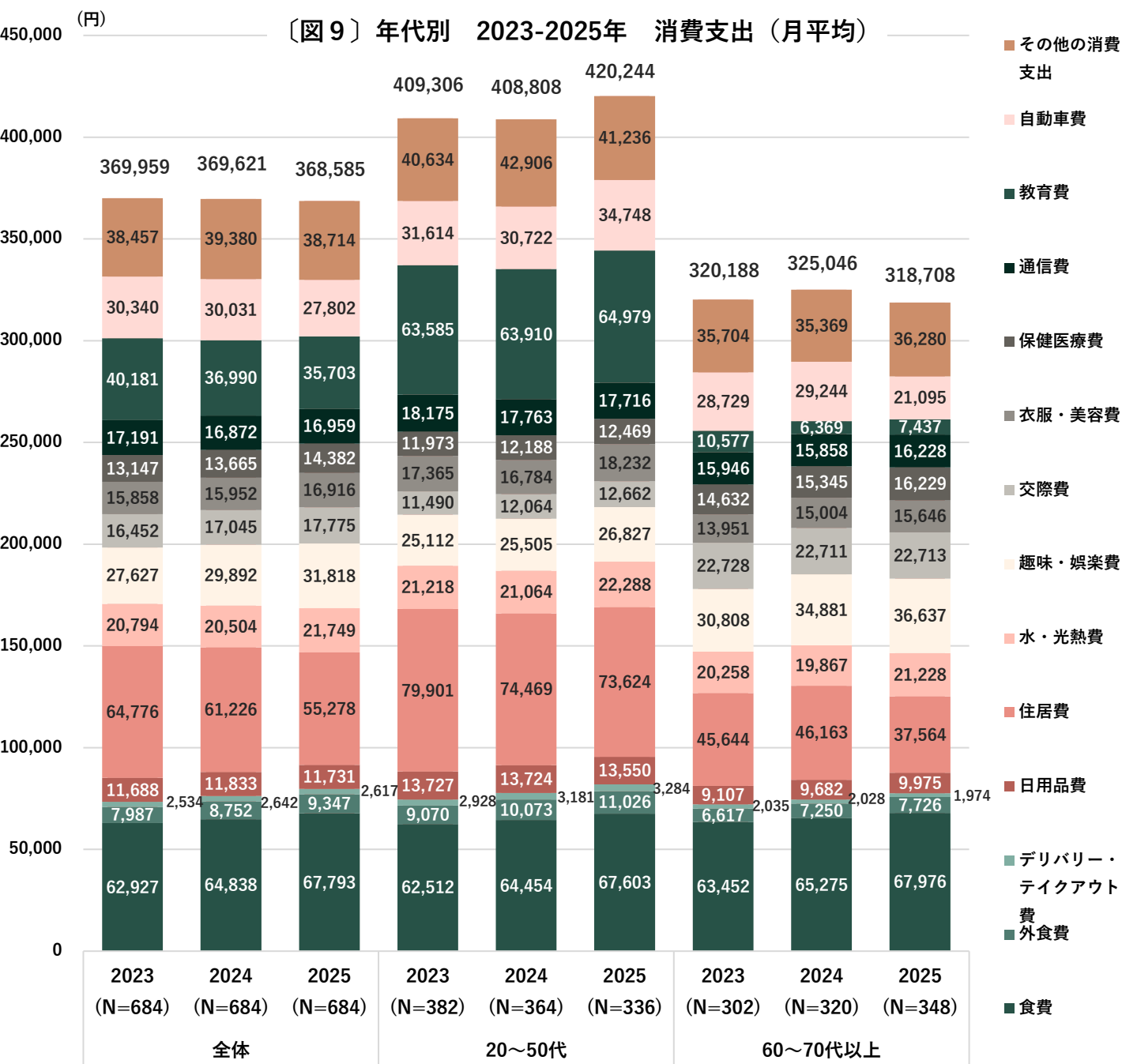
※「全体」の内訳は、「主な収入が給料の世帯(給与世帯)」「主な収入が年金の世帯(年金世帯)」「主な収入が給料・年金以外の世帯(その他)」と3世帯に分かれます。上表には、給与世帯と年金世帯のみ掲載しています。

②支出

2023年からの継続モニターにおける消費支出の月平均を、3年分比較しました(図9)。2025年のモニター全体における消費支出額は368,585円で、昨年より1,036円、一昨年と比べると1,374円微減しました。

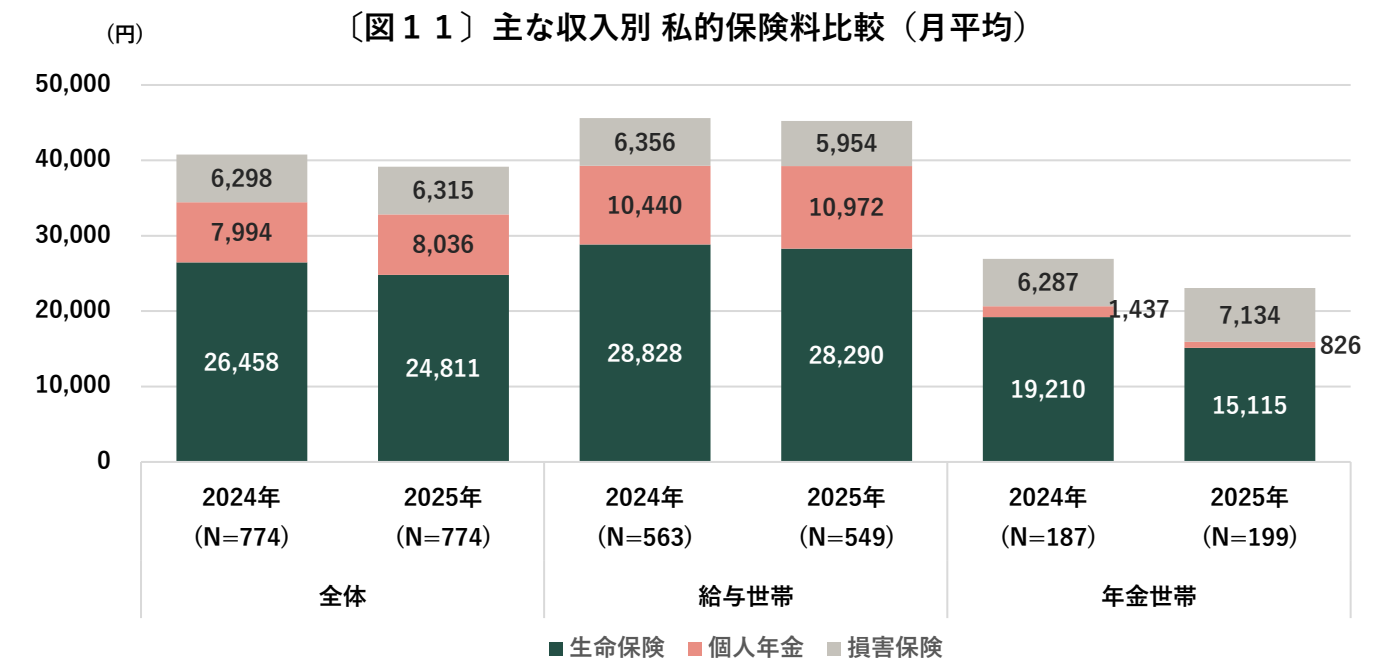
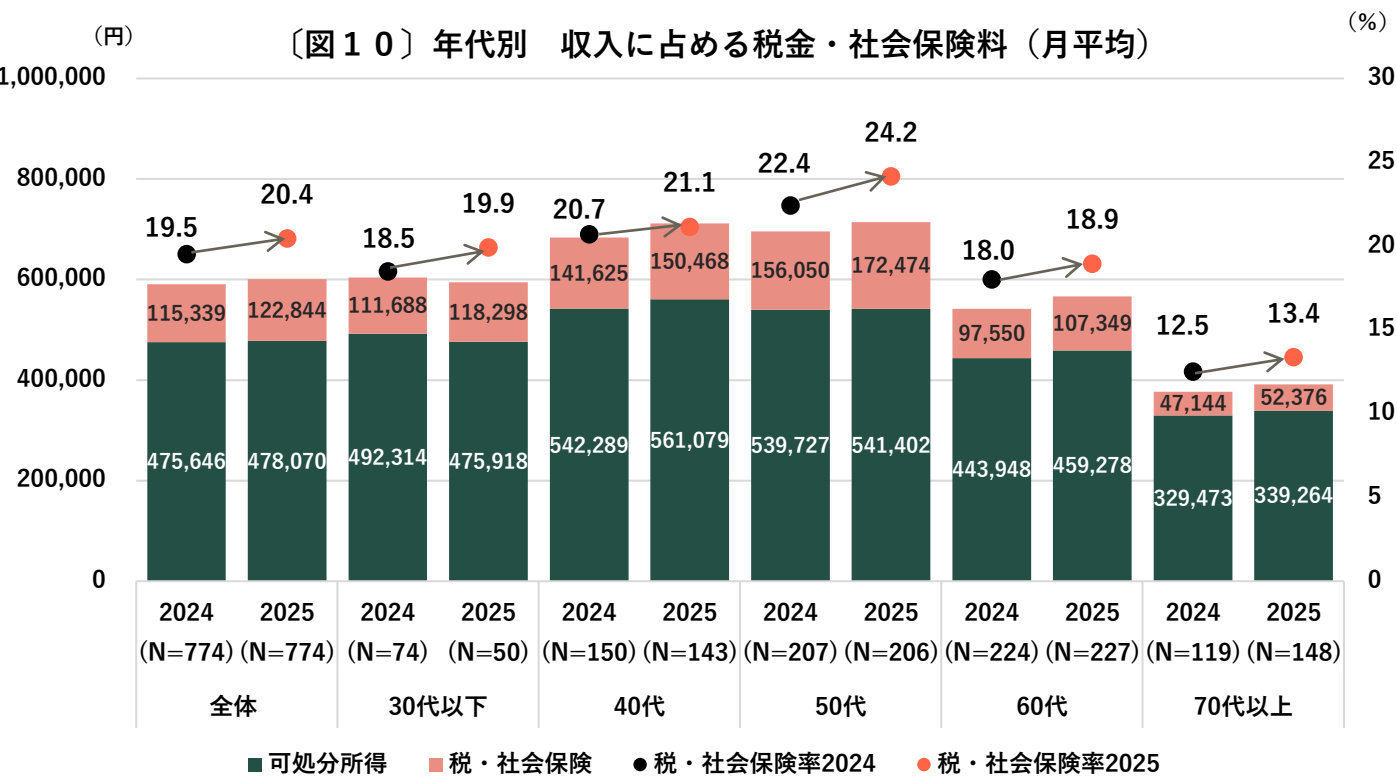
年代別にみると、現役世代の20～50代は2025年が最高額の420,244円となり、昨年より11,436円増加しました。反対に、シニア世代の60～80代は318,708円と昨年から6,338円減少しました。現役世代は支出増・シニア世代は支出減と、世代間の違いが表れた結果となりました。

全体を費目別に見ると、2023年比「食費」は約8%、「外食費」は約17%、「趣味・娯楽費」は約15%増加しましたが、「住宅費」は約15%、「自動車費」は約9%減少しました。ただし、「自動車費」については、現役世代は昨年より約13%増加、シニア世代は約28%減少と、世代により傾向が異なります。



収入に占める税金(消費税除く)と社会保険料の割合を比較しました(図10)。2025年の全体割合では、20.4% (122,844円)と昨年より0.9ポイント(7,505円)増え、全年代で昨年より負担が増しました。2024年の定額減税から負担が元の水準へ戻ったと考えられます。最も負担が重い年代は50代の24.2%ですが、30代以下は唯一可処分所得が昨年より減少しており、手取りが減って負担が増えるという厳しい状況となりました。

私的保険料の月平均をみると、全体では昨年より1,589円減少しました。主な収入別の内訳をみると、特に年金世帯での生命保険料が減少しており、昨年から4,095円減っています(図11)。



③収支

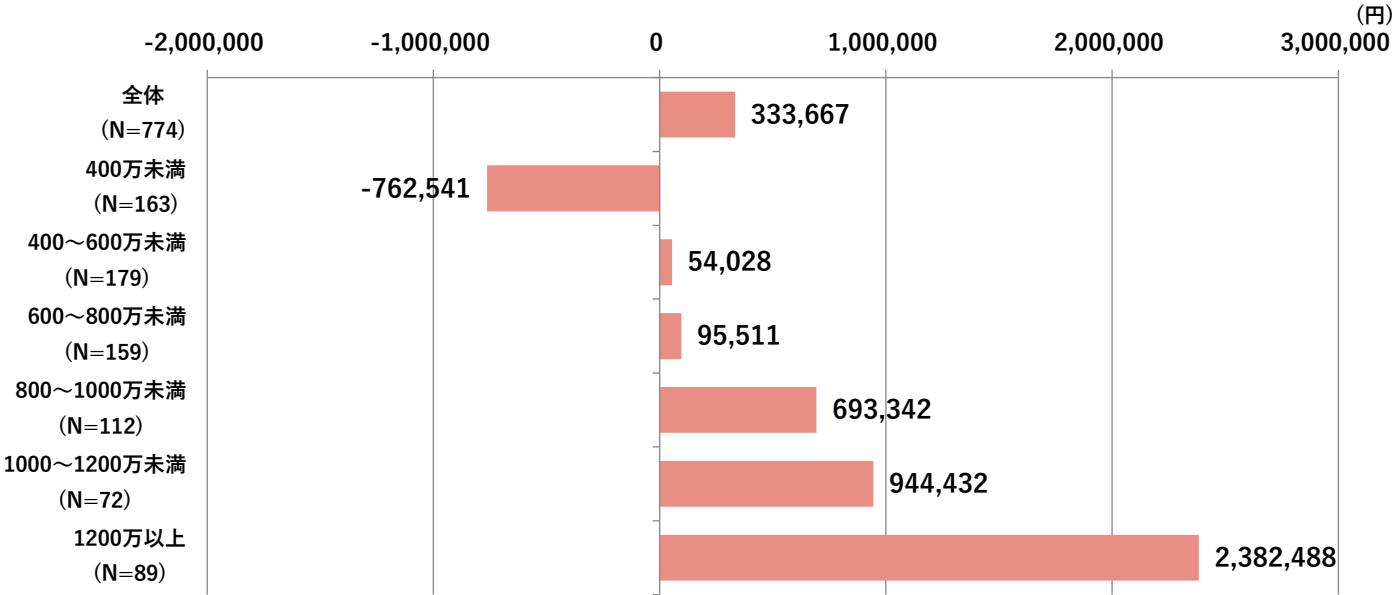
2025年と2024年の年間収支(図12・13)を比較しました。

2025年の年間収支の全体平均は333,667円の黒字で、昨年よりも2,008円微減しました。世帯年収別に見ると、400万未満の世帯は－762,541円と、昨年と比べて7,741円赤字幅が増しました。400～600万円未満の世帯は54,028円と、昨年と433,288円の差で黒字に転じました。600～800万円未満の世帯では95,511円と、昨年より黒字幅が377,355円減少しました。

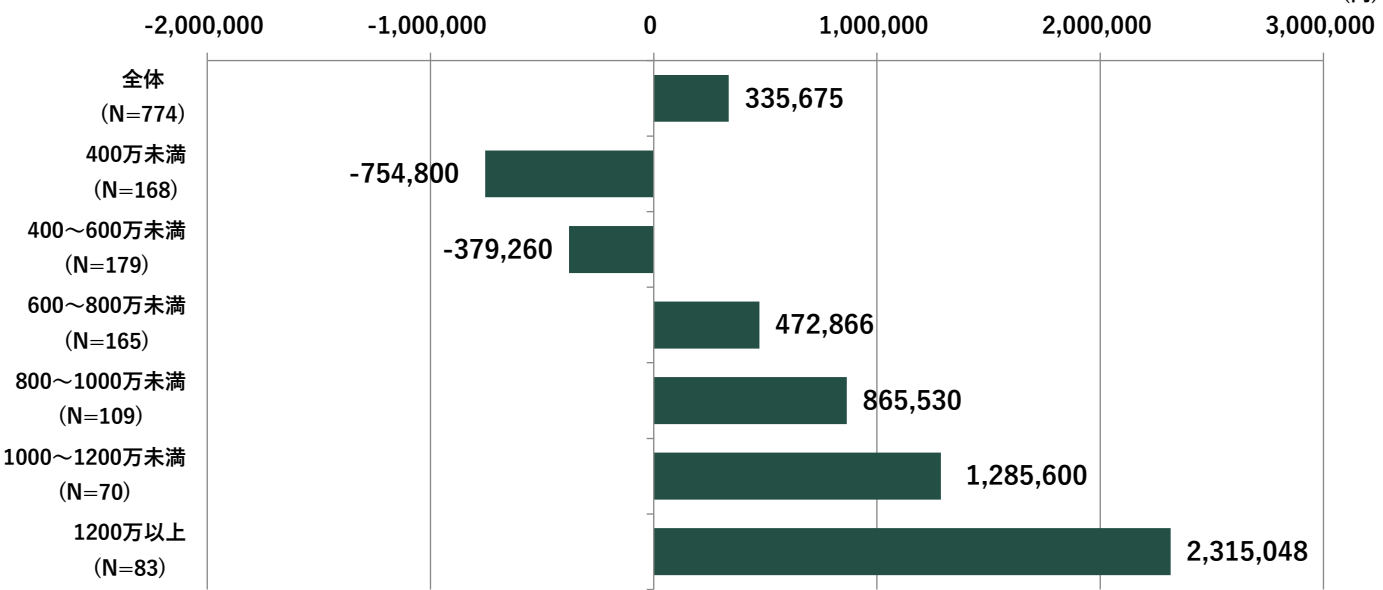
400万未満の世帯では、赤字幅が増加し厳しい状況が続いています。400～600万未満の世帯は収支は改善されているものの、収入は増えておらず、消費支出を抑制することで家計をやりくりしている実態がうかがえます。

※不動産関連などの大きな収入・支出の影響を避けるため、「その他収入」や1,000万円を越える収入・支出を除いています。

〔図12〕 【2025年】 年収別 年間収支



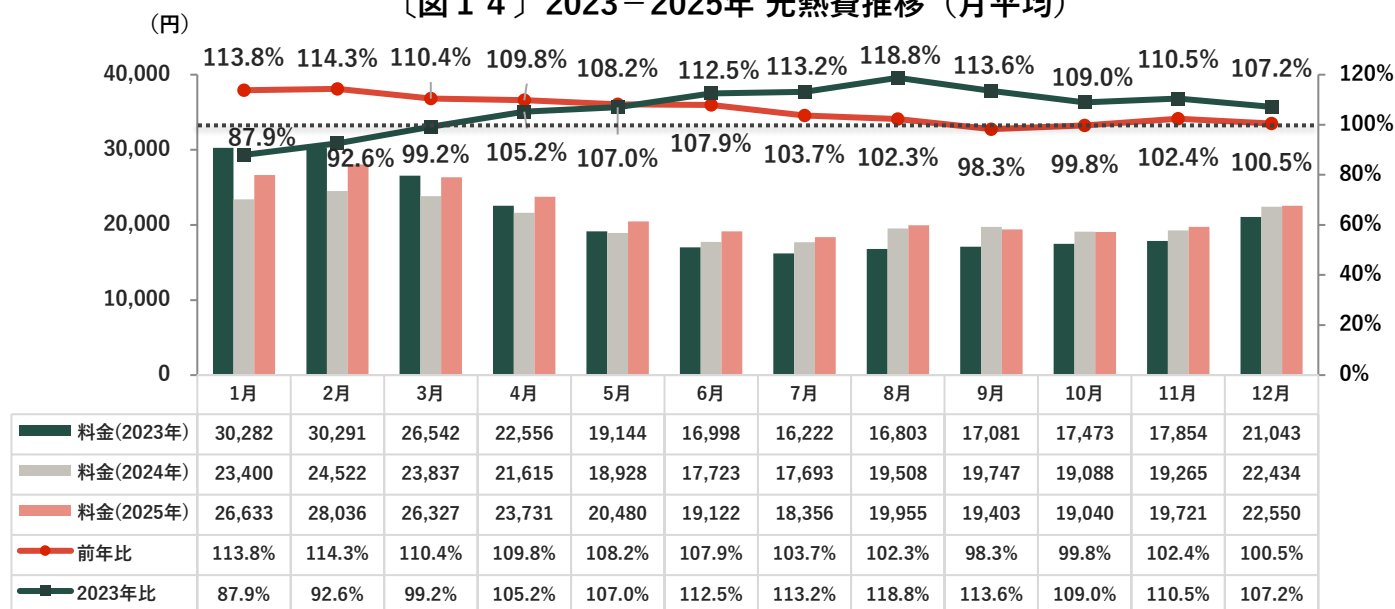
〔図13〕 【2024年】 年収別 年間収支



3. 水・光熱費

電気・ガス・水道などをあわせた水・光熱費を2023～2025年の3年分比較しました(図14)。電気・ガスの政府補助が2023年1月使用分(2月検針分)からスタートしたため、まだ反映されていない2023年の1～2月が3年間で最も高くなっています。2024年は1年間で最も光熱費が高くなる冬の時期に、政府補助により費用が抑えられていたことがわかります。年々、政府補助額が縮小されていることもあり、2025年は全体的に前年より高くなりました。

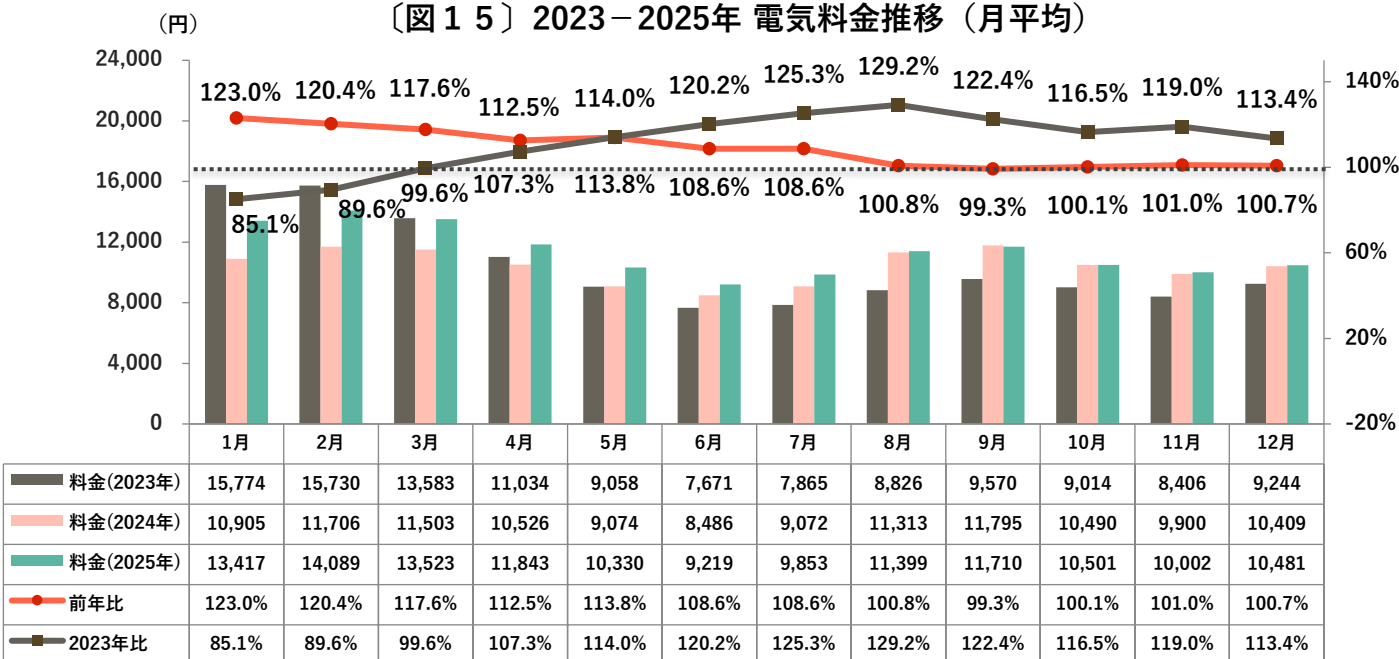
〔図14〕2023～2025年 光熱費推移(月平均)



①電気

電気料金を、2023～2025年の3年分比較しました(図15)。政府補助額の縮小により、電気代が最も高くなる1～3月、2025年は前年より約20%増加しました。また、2025年の夏は最高水準となり、8月は2023年比129.2%と最も高く、政府補助の減額と猛暑によるエアコン需要が重なった結果と考えられます。

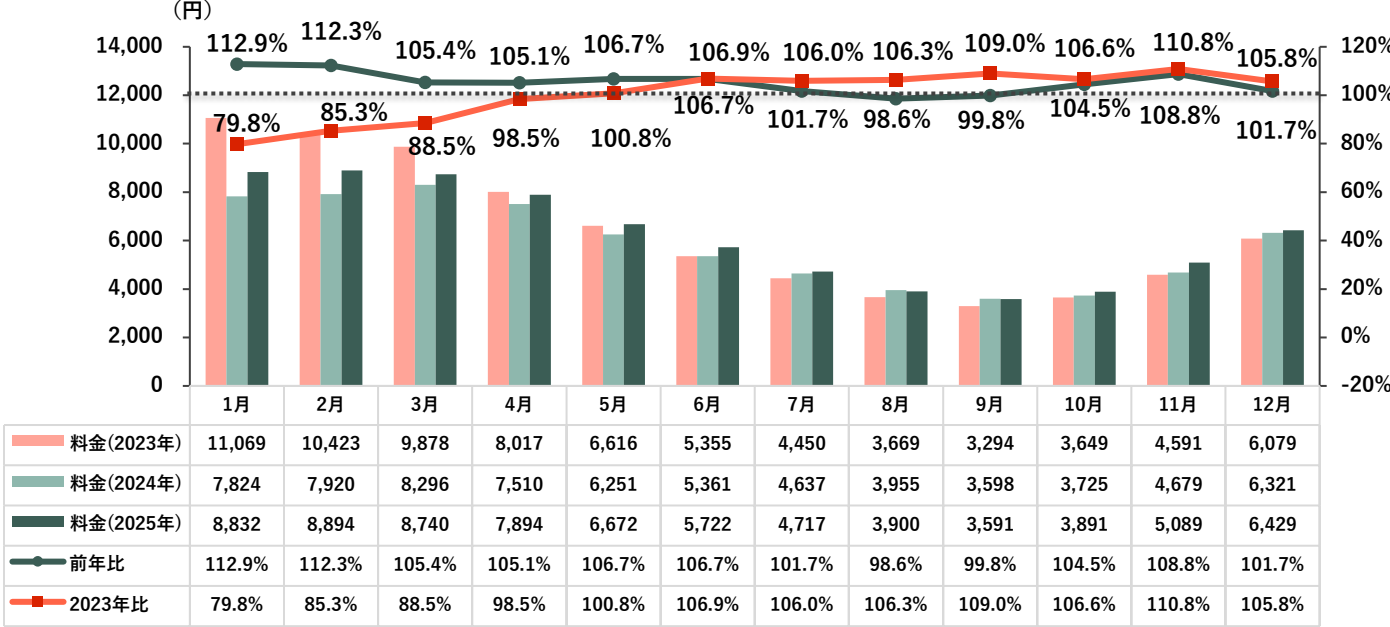
〔図15〕2023～2025年 電気料金推移(月平均)



②都市ガス

都市ガス料金を2023～2025年の3年分比較しました(図16)。都市ガス料金は冬に高く夏に低くなりますが、2023年の冬は政府補助の反映前のため3年間で最も高くなっています。2025年は、冬場は2023年を下回っていますが、他月は前年比でほぼ全月で上昇しており、政府補助縮小の影響が出ています。

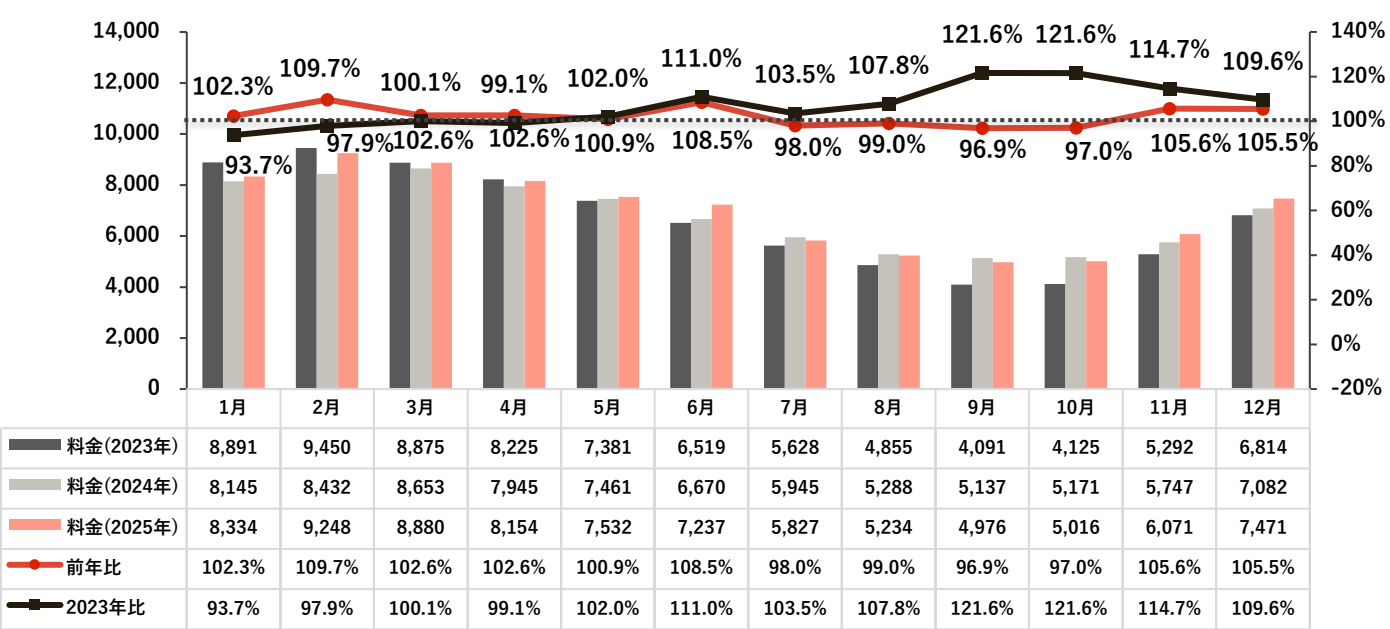
〔図16〕2023－2025年 都市ガス料金推移（月平均）



③LPガス

LPガス料金を2023～2025年の3年分比較しました(図17)。LPガスは都市ガスと比べ、年間を通じて値動きはなだらかです。政府補助の対象外に加え、2024年以降のLPガス価格の上昇や、円安の影響により高い水準が続いており、2025年9・10月は、2023年比121.6%となりました。

〔図17〕2023－2025年 LPガス料金推移（月平均）



4. 消費税しらべ

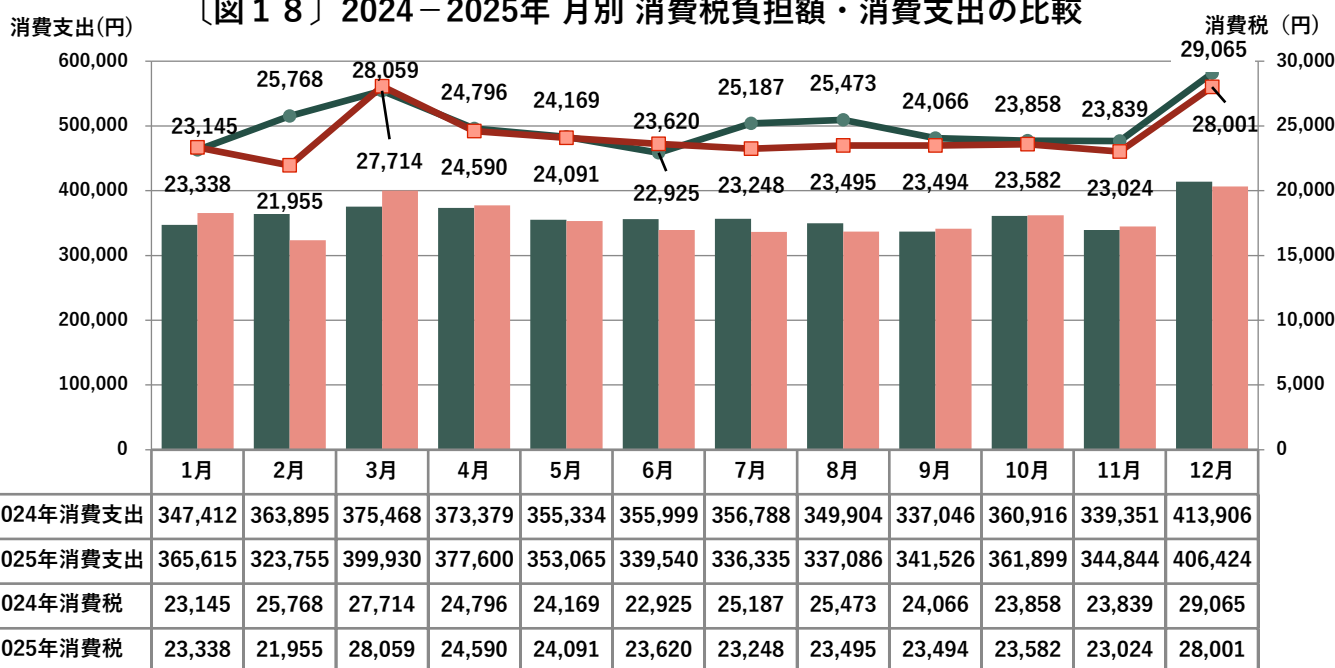
【「消費税しらべ」の概要】

「家計・くらしの調査」と並行して、「消費税しらべ」を実施しました。本調査は「家計・くらしの調査」の参加モニターを対象に、消費支出に占める消費税の金額を毎月提出いただく任意の調査です。2025年は645名の方にご協力いただき、有効回答590件について集計しました。

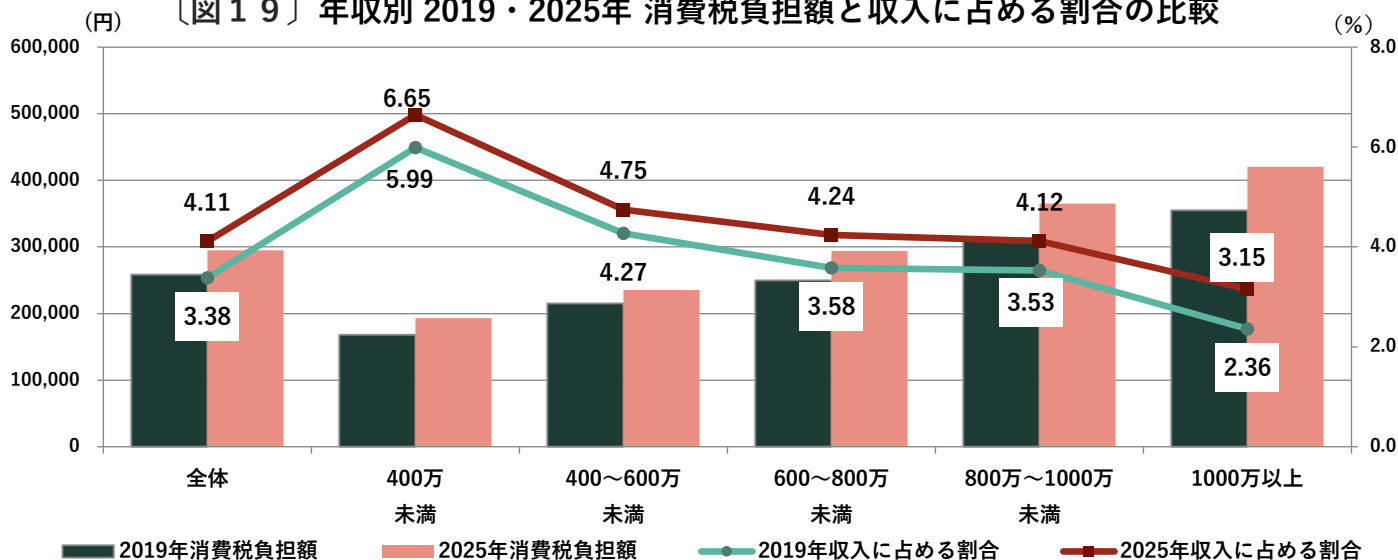
消費税の負担額を昨年と比べると、月あたり792円微減しました。特に2月は消費支出が少なく、消費税額は約4,000円減っており、7・8月も約2,000円の差がありました。(図18)。

消費税の収入に占める負担割合を、2019年10月の税率引き上げ前と比較するため、2019年と2025年を比較しました。年収の階層が低い世帯ほど負担率が高く、特に400万円未満では、収入の約6.7%を占める結果となりました(図19)。また、全体平均でみると、2025年の消費税負担額は2019年に比べて14.2%増加しています。

〔図18〕2024-2025年 月別 消費税負担額・消費支出の比較



〔図19〕年収別 2019・2025年 消費税負担額と収入に占める割合の比較



5. 2025年モニターから届いた声

2025年にモニターから届いた声を生成AI（人工知能）を使って、若者・シニア・都市・地方の切り口で4人の暮らしの視点を可視化してみました。物価高の影響は、人それぞれです。世代と地域で異なる「くらしのリアル」を覗いてみましょう。

都市部

中本 クミ (33歳・子ども1人・会社員)

家賃の高騰や物価高に、将来の不安を感じながら、毎月のやりくりを追われる日々

キーワード

固定費で家計圧迫

物価高・節約疲れ

将来不安



暮らしていくだけで精一杯削れるところが少ない…

地方

野上 キョウコ (30歳・子ども1人・パート)

地方で子育てしながら働く毎日。パート) 教育費や車の維持費が大きな負担に。

キーワード

教育費の負担

車関連費が必須

家計の余裕がない



子どもの未来のためにがんばっているけれど、余裕がありません…

広野 アイ (72歳・夫婦2人・年金生活)

都市で夫と年金生活。年金は増えず、物価上昇で家計調整が年々厳しく

キーワード

収入は固定（年金）

支出は増加傾向

調整の限界



年金は変わらないのに支出は増える一方でやりくりが大変です。

鳴海 ドウコ (75歳・一人暮らし)

地方で一人暮らし。病院への通院や移動の負担など、生活維持にも不安。

キーワード

医療・通院の負担

移動手段の不安

生活維持への不安



この先どうなるか不安だけど、地域の人に支えられて何とか暮らしています

共通して見えてきたこと（コメントから浮かび上がる共通課題）

🛒 物価高騰

食料品や日用品、光熱費など、日々の暮らしに欠かせない支出が広く上昇し、家計を継続的に圧迫しています。

💰 収入の伸び悩み

賃金や年金が大きく増えない一方で支出は増え、世代を問わず「毎月のやりくりが厳しい」という実感が共通しています。

🚗 必要な支出が増えている

教育費・車・医療費・通院費など、削りにくい支出が増え、節約だけでは追いつかない状況が目立ちます。

😟 将来への不安

老後・子育て・健康・生活維持など、先の見通しが立ちにくいことが不安を強め、暮らしの土台を揺さぶっています。

都市×若年層の声

夫が2月の末で転職する関係で交際費が増えました。さらに、膝が痛みがあり仕事に支障が出かねないとのことで、整形外科にMRIを取りに行きました。保険適用でしたが、MRIだけでも5,000円程かかりました。他に、子供から風邪をもらって大人の医療費がかさみました。季節の変わり目は毎回体調崩しがちです。(埼玉県 30代)

今月から主人が育休を取得したため収入が大幅減。(埼玉県 30代)

住居費の“その他”は、マンションの前所有者に固定資産税の一部(引越し後の分)を支払った金額になります。交際費は、お年玉と飲み会代が大きな支出でした。その他の消費支出には、事業経費1万以外に、お礼のお焚き上げ依頼や電子マネー(交通費)があります。(東京都 30代)

子どもの卒業式・入学式用の服代や、新年度の準備で被服・美容費、教育費が増加しました。予算立てと覚悟はしていたものの学費以外にも様々な出費が嵩みましたが、無事に子どもたちの新たな門出を迎える事ができ親として感無量です。(神奈川県 30代)

そろそろきちんと貯蓄や投資に回す額を決めたいと思いつつなかなかできておらず....報告書用に入力したことで毎月の給料と支出の割合を把握できつつあるので普段から細かく分類分けしていこうと思います！(東京都 30代)

夏休みに入ってその分食費が上がるかなと思ってましたが意外に抑えられていました。暑くて連日エアコンを付けっぱなしなので来月の電気代が怖いです^^;(神奈川県 30代)

万博に子供がはまり、通期パスを買って通っています。貴重な機会なので、出費がかさんでも後悔はありません！(兵庫県 30代)

何故か電気代がバカ高い。謎です。テレワークで在宅が多いので地味に電気代が掛かります。(千葉県 30代)

子どもの矯正歯科を始めた。ゴールデンウィークは遠出はしていないがその分食費がかかった。(兵庫県 30代)

食費はお米の買いためのため、いつもより高くなりました。(埼玉県 30代)

ついに夏休みが始まりました。早く学校が始まることを祈っています。8月に反映しますが、休みに入ってから、家の光ケーブルを長男が切断。14,000円の出費が確定なのと、長男のいたずらで私が足の指を骨折。8月は旅行のキャンセルになった分、出費が減るかと思いきや、修理費や医療費に消えてしまいます。(東京都 30代)

主人が緊急入院し、およそ10万円の出費がありました。わずかですが保険でカバーできてありがたかったです。有給休暇を取得してお金の心配なく治療に専念できたことは、会社員で良かったと思いました。(兵庫県 30代)

どんどん支出が上がってきている。買い物に行っても、一つ減らすを心掛けて、無駄遣いは止めるよう努めている。ふるさと納税のお米は、本当にありがたかった。上7歳、下1歳の子どもたちが食べ盛りになったら、エンゲル係数が爆上がりするだろうという漠然とした不安しかない。(東京都 30代)

<キーワード>

光熱費・食費の高騰、教育・進学関連の出費増加、食費増加・やりくり意識

地方×若年層の声

お米、子供2人のおむつ代、ガソリン代などが値上げし、かなり出費しました。また、産後1ヶ月なので夕食は宅配を頼っており、その出費も週3千円ほどでかなり多いです。(沖縄県 20代)

冬タイヤを新しくしました。雪国で車がないと不便なところに住んでいる宿命とはいえ、交通の便が良いところはいいなあと羨ましくなります。(青森県 20代)

物価の値上がりに甘んじて必要経費と思って日々出費していますが、毎月家計簿報告のために締めるとしみじみ出費が多いなと感じます。物価上昇分の給与上昇は感じないのに金利は上昇するそうで、自分の景気実感がズレているのかなと困惑した年明けでした。(北海道 30代)

国の補助金がなくなったからか電気代が前月から3割くらい増えた。今月は強い寒波がきたから来月の請求はもっと増えそう。(山口県 30代)

お正月に洗濯機が故障しました。2年前にも同じ箇所の故障で修理をしたため、寿命だと考え、思いきってドラム式洗濯機を購入しました。192,000円かかりました。今まで洗濯後は「畳む(干しやすさと、シワ伸ばしのため)→干す→乾く→外す→畳む→しまう」という流れでしたが、「畳む→しまう」となり、気持ちが楽になりました。(岐阜県 30代)

自動車の税金、保険料の支払いがあった。夏物衣類や子供の靴を購入したため被服費が多かった。夏の花火大会のチケット代の支払いがあった。(新潟県 30代)

お米の価格のふつうがわからなくなりました。(山梨県 30代)

今月は旅行に行ったことと、長男のスマホを買い替えたので、出費が大きかったです。それとやはり単身赴任生活はお金がかかりますね。(北海道 30代)

夏休みでしたが、暑すぎてほとんど家にいました。運動不足になりそうだったので、ニンテンドースイッチの運動するソフトを使用し、親子3人で体を動かしました。体を動かすと夜もよく眠れるし、ストレス解消になりました。(岐阜県 30代)

来年小学校に入学する為、ランドセルを購入したこと。(広島県 30代)

家族が入院したため、食費が減り、医療費が増えました。携帯会社を変えるのと同時に、電気も変え、今月は電気代の支払いがありませんでした。(沖縄県 30代)

スタッドレスタイヤ代が、57,200円、車検費用が112,800円、浄化槽維持費が54,382円といつもと違う出費が多い月でした。(岐阜県 30代)

<キーワード>

車関連の負担増、物価上昇の長期化への不安、教育費、学校関連費の増加

都市×シニア層の声

夫が65歳で退職し、いよいよ年金暮らしが始まります。私がまだ5年程度働く予定なので、取り崩しはしない予定ですが、必要なもの欲しものを吟味し、全般に無駄がないか確認していこうと思っています。（神奈川県 60代）

住居費その他でトイレのリフォームをしました。タンクの水が漏れて、床も壁も便器もまるごと、リフォームしたので、21万円しました。（大阪府 70代）

お正月休みに、カニを食べに行ってきました。泊まったのは民宿でしたが、カニ料理のフルコースで大満足でした。少し贅沢をしましたが、いいお正月を過ごすことができました。今月は、食費を抑えることができ、私も、子育て支援のサポートを頑張りました。（大阪府 60代）

ほんと 生活しんどいです 食べることも大事ですし… 自分の物などいっさい買ってない なんか 今月は虚しい気持ちになりました。（大阪府 60代）

米価の高騰が収まらない!!!
（大阪府 70代）

私は106万の壁を気にしながら、働きつづけています。他のパートさんは税金と社会保険料を支払って前よりたくさん働きはじめました。パートがみんなほぼ同じ働き方から労働時間に差ができるようになりました。今では、他の方の隙間を埋めるパートになり、責任感は減りましたが、やりがいも減ってる気がします。年齢的にこれでいいんだと自分の選択に納得させていて、年収の壁を見るとモヤモヤします。（東京都 60代）

緑内障の手術をしました。保険のきかない多焦点手術にしました。（約60万）おかげさまでメガネのいらない生活になりました。悩みましたが、後15年くらい生活の質を高めようと考えたと、安いかな？と思います。（神奈川県 70代）

退職金の住民税を支払いました。（京都府 60代）

夫はインプラント治療、妻は外科手術で入院など、医療費が激増です。健康のありがたさ、日常を当たり前に送れることの大切さを実感しています。健康1番お金は2番（神奈川県 60代）

4人の孫達が其々小学卒業・そして中学入学・中学卒業そして高校入学・20歳の成人と、もう一人小学4年生に進級の孫達に其々お祝金とコロナかも気分的に薄らいできたので、ホテルでの昼食会を開いた。食事会233,979円 お祝金合計15万円 その他84,810円と交際費の割合が高くなった。（東京都 80代）

食費、特にコメが高くなり食費が家計を圧迫しています、月の食費の見直しが必要なのは理解できるが、つい時短食材を求めてしまう。毎月出るのはお金とため息です。（神奈川県 60代）

6月は同窓会が重なり出費は増えましたが、60歳を過ぎ友人との交流は大切にしていきたいと思います。（神奈川県 60代）

3泊4日で帰郷した。84歳の夫一人で留守番で、近所の方に声掛けていたので少し安心だった。（東京都 80代）

<キーワード>

医療費・食費の増加、交際費の負担、物価高の実感・食費負担、年金の伸び悩み

地方×シニア層の声

お米が去年に比べて2倍以上の価格になって大変です。今頃になって政府が備蓄米を放出とか言っていますが、去年から放出して欲しかったです。朝食もパンを増やして毎日工夫をしながら生活しています。（奈良県 60代）

例年に比べ積雪量の少ない穏やかな1月であった。毎年年末に依頼していた「浴室クリーニング」を繁忙期を避けて1月に依頼。スケジュールに余裕があるのか業者さんも丁寧に作業してくださり、しかも1割引きでラッキーであった。今月から、私の医療費負担が2割に。気分的に楽である。（滋賀県 70代）

本家と我が家、2基分の墓じまい費用として「その他の消費支出」に100,000円計上しました。（鹿児島県 70代）

光熱費と、ガソリン代が家計の痛手になっていて、頭が痛い！（滋賀県 60代）

世帯主の夫が病氣療養中に亡くなりました。事後処理がとても大変です。何から手を付けたらいいのかでんてご舞いです。仕事は辞めました。これからは私自身の年金だけの生活になります。（茨城県 70代）

物価高騰の報道が毎日目を引きまします。特に主食である米が昨年比約2倍とのこと。我が家は親戚などからの贈り物がたくさんあって買ったことがありません。本当にありがたいことです。（長野県 80代）

人間の食費もですが、猫の食費も値上がりしてます。米より高い猫ごはん…。自分たちが使う物は吟味するの、迷わず買ってしまう猫グッズ（使ってくれるかわからないのに苦笑）（宮城県 60代）

夫が退職して年金生活に入り1年以上が経ちましたがなかなか慣れません。2カ月に一度の年金の振り込みにいまだに戸惑っています。（奈良県 60代）

今月もいろんなものが値上がりし、とくにお米類は引き続き高く、負担が増えました。ガソリン等は補助金が始まりましたが、できるだけ使用を減らし節約しました。（福岡県 70代）

鼠径ヘルニアの手術のため3日間入院したので保険医療費がいつもより大きくなった。（群馬県 70代）

本家の孫が高校野球県大会で優勝して甲子園に行くことになった。親子2代の悲願であった。本家の子なので応援にも熱が入りテレビがぶりつきであった。遠征費や応援費には何かとお金が掛かるものです。分家の志として2万円を包んで送った。優勝旗も見たいが、中々白河の関越えは難しいので十分に楽しんで来て欲しい（青森県 70代）

入院費の支払いのため、保健医療費がいつもより多いが、医療保険がおりた。（徳島県 60代）

<キーワード>

医療費・通院負担、移動手段の負担増、収入固定・将来不安

都市・地方のファミリー層（40代～50代）の声

今月からパート時給が最低賃金改定の影響で大幅に上昇したため、配偶者の手取りが増えました。また、関西万博に一泊二日の日程で出かけたため娯楽費が多くなりました。（石川県 40代）

娘と推しのライブに行きました。49歳で初めてライブに参戦。こんなにキラキラした世界があるのか、と感激。娘ほどCDやグッズを買ったりはしないもののライブには行きたい。抽選に当たったり外れたりしながら今年で三度目。あ～よかった。（富山県 40代）

物価高騰に収入が追いつかず、ひたすら節電、SDGsと自分に暗示をかけながら、工夫しながら過ごすしかない日々です。（愛知県 50代）

子どもが学校のトイレの壁に穴を開け、修理代金154,000円を請求されたが、夫が入っていた保険の賠償保障で対応してもらえてホッとしました。（高知県 50代）

今月は、マイホームに向けての手付金1100,000円があり、残念ながら赤字でした。（長崎県 50代）

中2の娘が野外学習で必要だからと言い、アウトレットやファッションビルで洋服を買い込んだので、被服費の桁が1つ増えました。山の中で飯盒炊爨やキャンプファイヤーをするためになぜ新品の服を持っていくのか理解に苦しみますが、機嫌よく参加して満足しているようなのでまあよしとします。（愛知県 40代）

近年は北海道もかなり暑く、とうとうエアコンを付けました。子供の頃は30℃なんて減多になかったのに、数年前より35℃になる日もあり、道民には耐えられません！購入してから取り付けまで20日ほどあったので、仕事帰りに図書館に寄り、涼しくなってから帰宅しました。涼しくて快適です。使う期間が短いので電気代もさほど掛からないようです。（北海道 50代）

今月は、内職をさせていただいている会社からも寸志をいただき自営業の方からも寸志をもらいダブルで嬉しいです。日頃のコツコツしていることを認めていただいたおかげかと感謝しています。より精進してお役に立てるようにこれからもコツコツ努力してまいろうと思います。（徳島県 50代）

職場でふるさと納税のポイント付与が終了するという話題が出ていたので、駆け込みで手続きしました。ワンストップ特例がアプリで申請できるようになったものの、自治体によりアプリが異なるのが面倒なので、結局紙で出しています。（愛知県 40代）

9月は大きな支出がありました。大学の後期授業料60万次男が二十歳を迎えたので、記念写真とお祝いの食事会自動車保険の年払いと続き、今月の支出だけで120万を越え今年最大の支出になりました。これだけの支出があっても、夏のボーナス以内に収まっているのでありがたい限りです。冬は貯蓄にまわせそうです。（群馬県 50代）

お給料は変わらないのにたくさんの生活費が高くなり合計金額に驚きます。先行き不安になります。（青森県 50代）

家族での大阪、京都の旅行代が、教養娯楽費でどんと引かれています。一年に一回の贅沢です！それ以外はほぼ平均的な支出のように思います。（茨城県 50代）

数字から見てくる都市と地方の費用の違い

都会と地方の住居費の差額は給与所得者で約1.8万円。地方は持ち家があるのも影響している。

灯油は地方にとっては生命線。空調だけでなく給湯や床暖房など幅広く使われている。

都会の方が支出が高い結果に。固定費では都会は住宅、地方は車関連に大きな負担を占めている

所得	地域	住居費	電気	水・光熱費 その他	趣味・娯楽費	消費支出計
給与	都市	63,493	10,948	577	35,116	417,788
	地方	45,393	12,278	2,177	25,333	388,194
	差	18,100	-1,330	-1,600	9,782	29,594
年金	都市	11,947	9,886	564	32,748	276,141
	地方	9,656	11,702	2,288	28,099	271,991
	差	2,292	-1,816	-1,724	4,650	4,151

電気は地方の方が高いという結果に。電力会社の選択肢が都会の方が多いのに影響しているのか。

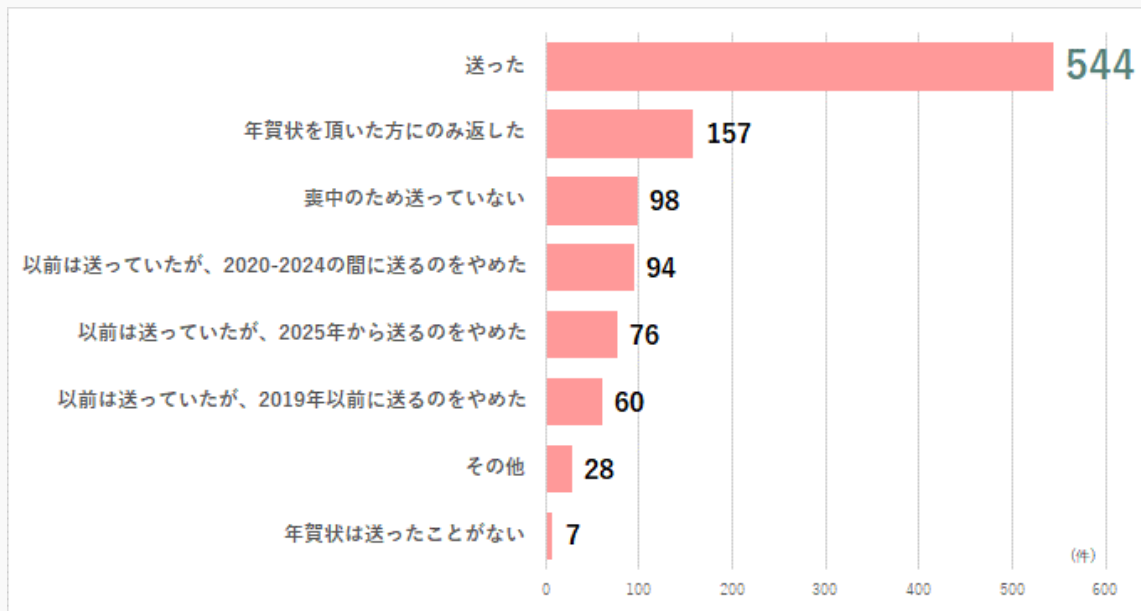
趣味、娯楽費は都市の方が高いという結果に。推し活も都会の方がアクセスしやすいというものもあるかも。

6. 1～11月のプチアンケート

1月プチアンケート「年賀状」について

Q1 2025年の年賀状はがきは送りましたか？

約半数の方が「送った」と回答しました。「以前は送っていたが、送るのをやめた」は約20%、「年賀状を頂いた方のみ返した」は約15%という結果でした。



Q2 年賀状について(想いやエピソードなど)

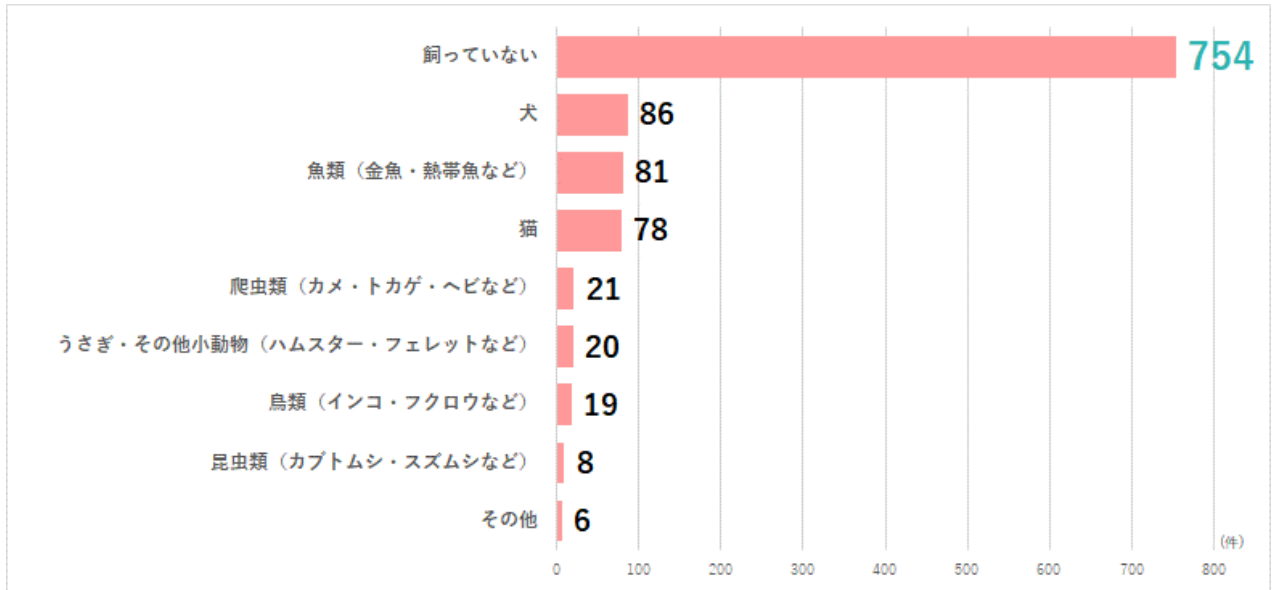
- ・ 今年は年賀状仕舞いを宣告してくる人が多かった。年賀状の価格が上がったのを機に辞める人が増えていると感じた。かくいう自分もライン等で挨拶できる人とはやり取りを考えていたから、皆同じことを考えていると思った。(40代)
- ・ 毎年年賀状を作るながら億劫でギリギリに慌てて作るが、なんだかんだ貰うと嬉しいし、送って良かったと思う。(30代)
- ・ 今年から送るのをやめたが、頂いた方に申し訳なく思う。別にご機嫌伺いのお手紙を出そうと思う。(60代)
- ・ 1日の朝から弟達と郵便屋さんがくるのをまだかまだかと待っていました。仕分けが楽しくて取り合いです。(30代)
- ・ 高校生までのお世話になった先生には全て送らせていただきました。一番古い先生は小学3年生の音楽の先生で、白寿を迎えられた今もご健在です。現在は3名となりました。寂しい限りです。24歳から木(最近はゴム)版画です。いつも見開いてその年を思い起こしております。来年は無理かも。(70代)
- ・ 家族写真を見るとこどもたちの成長が感じられてうれしい。(20代)
- ・ 結婚当時はプリントごっこで年賀状を印刷していました。(50代)
- ・ 自分が生きている証として年賀状を送っています。(80代)
- ・ お年玉くじで2等が当たった時は嬉しかったです。(60代)



Q1 ペットを飼っていますか？

回答数は1,021人、約7割が「飼っていない」でした。

飼っているペット 1位は「犬」、2位は「魚類」、3位は「猫」という結果になりました。珍しいペットでは、フクロモモンガを飼っている方がいらっしゃいました！



Q2 直近1年間のペットにかかる費用はどのくらいでしたか？

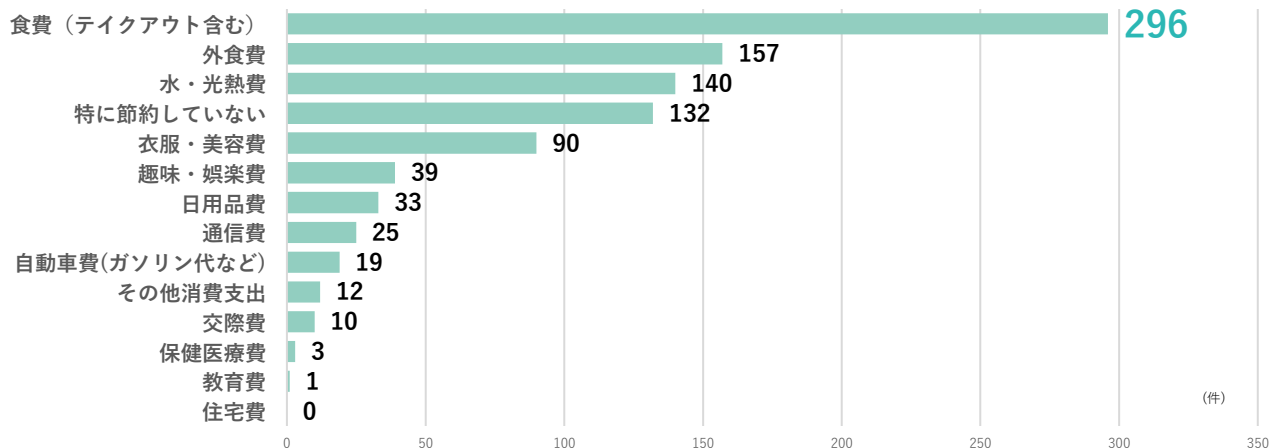
ペット別に費用を見ってみました。犬・猫以外のペットは「5万円未満」の回答が多い結果ですが、年間50万円以上かかっているケースもありました。犬は「5万以上～10万未満」の約30%、猫は「5万未満」の約36%が最も多い結果となりましたが、種類により費用は様々なようです。アニコム損害保険株式会社の「2024最新版ペットにかける年間支出調査」によると、犬は41万円、猫は18万円とのことでした。

ペット	5万円未満	5万円以上～10万円未満	10万円以上～20万円未満	20万円以上～30万円未満	30万円以上～40万円未満	40万円以上～50万円未満	50万円以上
犬	14.0%	30.2%	26.7%	12.8%	1.2%	3.5%	11.6%
猫	35.9%	28.2%	16.7%	9.0%	1.3%	0.0%	9.0%
うさぎ・その他小動物 (ハムスター・フェレットなど)	65.0%	25.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鳥類 (インコ・フクロウなど)	78.9%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%
魚類 (金魚・熱帯魚など)	81.5%	3.7%	7.4%	3.7%	0.0%	1.2%	2.5%
昆虫類 (カブトムシ・スズムシなど)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
爬虫類 (カメ・トカゲ・ヘビなど)	66.7%	4.8%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%	9.5%
その他	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q1 特に節約を意識している費目は？

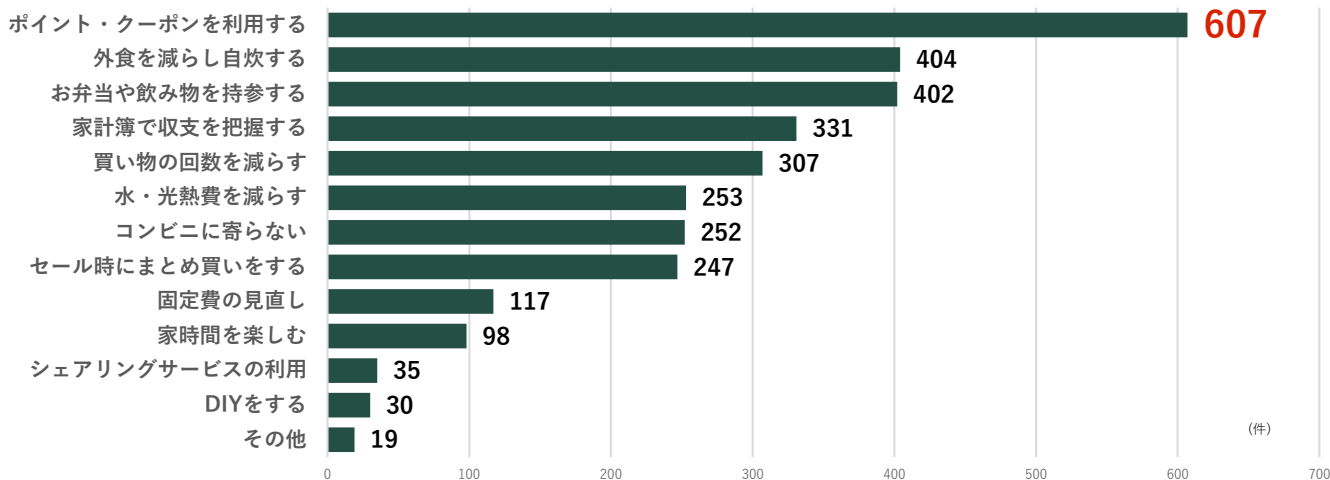
回答数は957件、1位は「食費（テイクアウト含む）」で約3割の回答でした。

2位は「外食費」、3位は「水・光熱費」という結果になりました。



Q2 節約効果を感じているものは？

最も節約効果を感じているものは、「ポイント・クーポンの利用」で約2割、「外食を減らして自炊」、「お弁当や飲み物持参」と続きました。



寄せられた節約方法

お店に近づくことが一番。
行くときは必要なものをメモして行く。

早寝早起きで夜ふかし
しないで光熱費を節約。

お風呂の残り湯を
洗濯やトイレに使う。

家電のサブスク。本当に欲しいものか、買っ
て後悔しないものか見極めができます！

一度植えたら毎年収穫出来るニラ、三つ葉、ふき、みょう
が、ルッコラ、青じそ、赤しそ、ミント、ローズマリー
等は簡単に育ち使えます。ねぎの根を植えると再生します。

税や社会保険の制度をよく学んで、不要な非消費支出
を払ってしまわないように、また、受けられる優遇措
置などはきちんと申告することなどを心掛けています。

夫の酒代は、
**ポイント交換か
懸賞**で当てる。

ユーチューブでヨガをしています。
レッスン料は無料で、健康にも良いです。

ボイ活の中でも、**歩くだけで貯まるポイント**は、
健康的な生活を送るための一助になっています。

水道蛇口に**節水タイプのシャワー**を使う。

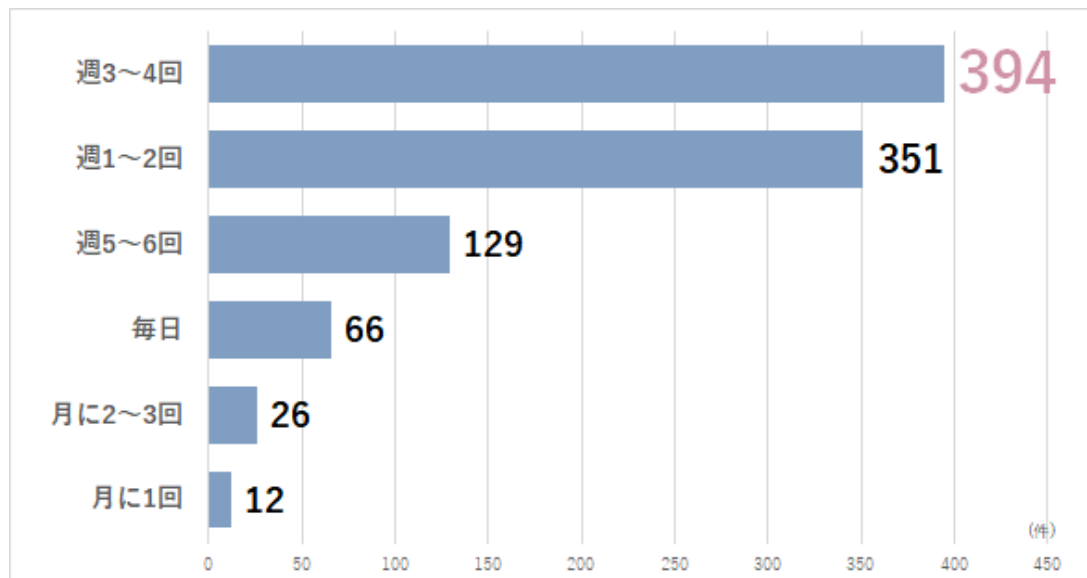
食洗機は乾燥に入る前に電源を切り、少し開けておくと、水蒸気が出て
熱が冷める時に食器の水分も飛んでいくので、電気代節約になります。

**夫婦で積極的に
家計の話**をする。

ノーマネーデーを週に数回入れると、
必然的に節約になるので良いです。

Q1 どのくらいの頻度で食品の買い物をしますか？※（宅配・ネット購入含む）

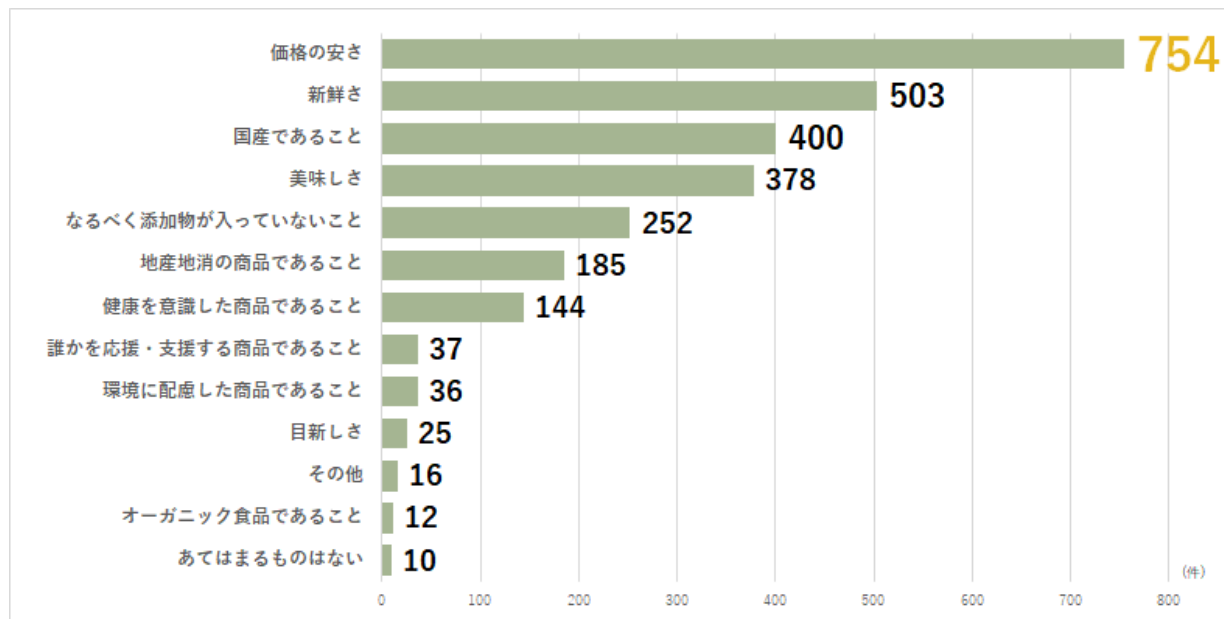
回答数は978件、1位は「週3～4回」2位「週1～2回」でした。年代別で見たところ、40代以下は「週1～2回」、50代以上は「週3～4回」を最も多く選択されていました。



Q2 食品を購入する際、最近特に重視するようになったことは？

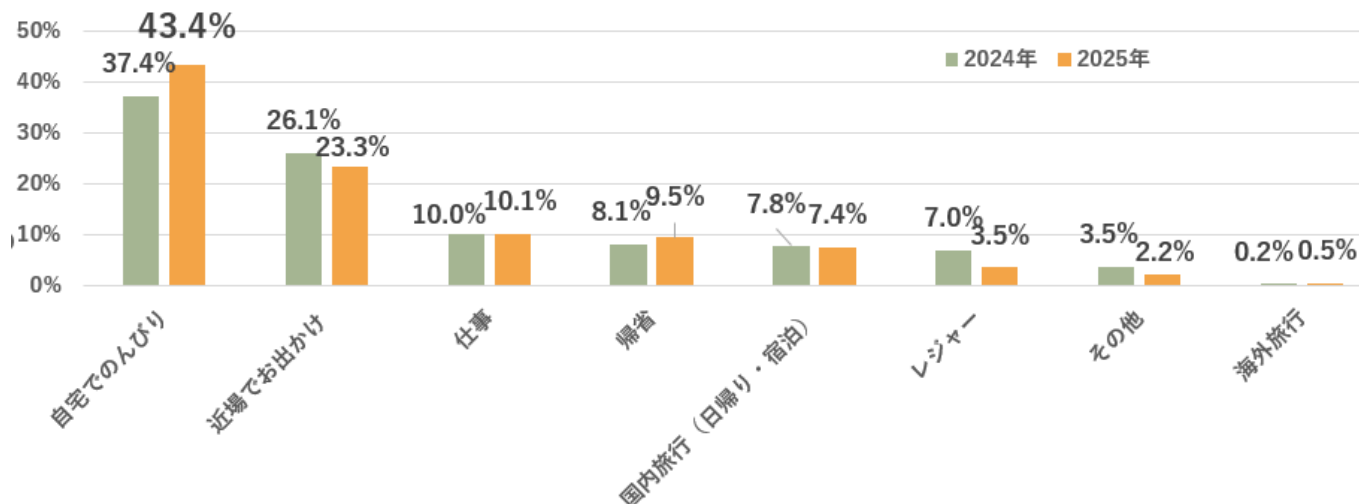
1位は「価格の安さ」、2位「新鮮さ」、3位「国産であること」という結果になりました。

年代別に見たところ、40代以下は特に「価格の安さ」を重視する割合が高く、次に「美味しさ」が続きました。50代以上は、「美味しさ」よりも「新鮮さ」や「国産」を重視する傾向にありました。



Q1 GWは主にどのように過ごしましたか？

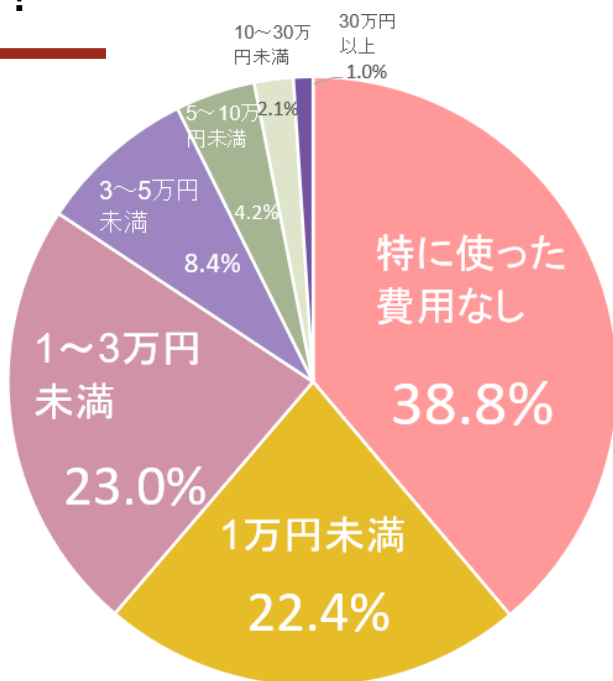
昨年と同じく、1位は「自宅でのんびり」2位「近場でお出かけ」という結果となりました。



Q2 GWを楽しむために使った費用は？

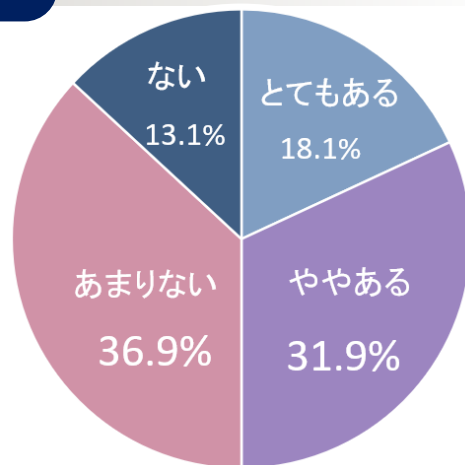
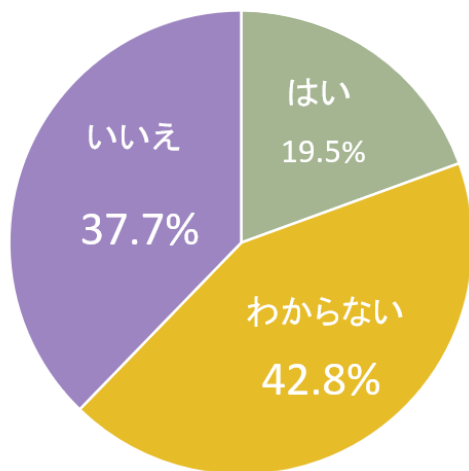
回答数968件中、約4割が「特に使った費用なし」と、昨年より4.5ポイント増えました。また、昨年と同じく、3万円未満が全体の約8割となりました。

今年は昨年よりさらに支出を抑えめに、遠出を抑えたGWだったことがうかがえます。



Q1 選択的夫婦別姓制度について 関心はありますか？

「関心あり」「関心なし」で半々の結果となりました。



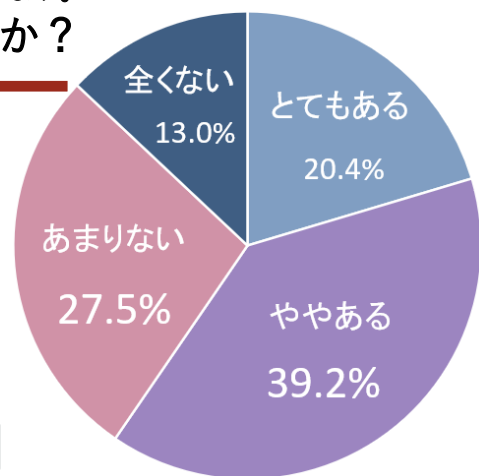
Q2 この制度が実現し、あなたが結婚するとします。 夫婦別姓を選びたいですか？

「わからない」が43%と最も多く、「いいえ」が38%、「はい」が20%でした。

Q3 この制度が実現した場合、家族内で名字・姓が異なるケースが発生します。 このことに対し、あなたは不安や心配がありますか？

「ある」が6割、「ない」が4割となりました。

子どもの姓をどうするのか、という点に不安の声が多くみられました。



コメント

子どものことを考えると、やっぱり家族で同じ名字の方が良いと思う。

自由に選べるのは素晴らしいことと思うが、自分が選ぶとなると戸惑いそう。親子で名字が違うのは、ややこしい気もする。

結婚する時に夫に姓を変えたくないことを伝えましたが、かないませんでした。
結婚して25年経ちますが、亡くなった夫の両親を未だに許せないだけでなく、私が我慢することを選ばされたことに未だに納得出来ずに過ごしています。

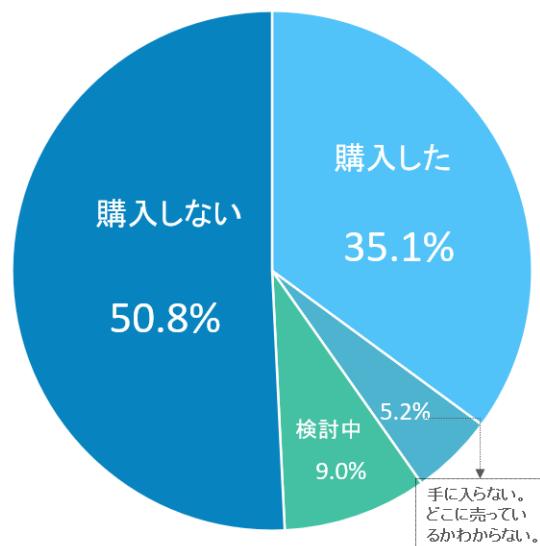
選択的夫婦別姓制度に反対する人がいるのはどうしてなのか、理解できません。個人の選択に任されているのだから、別姓にしたくない人は同姓にすればいいだけのこと。

海外ではそうですが、日本文化も守りたい。

64歳ですが、もとの名字に戻したい。

Q1 備蓄米を購入しましたか？

最多は「購入しない」で約50%、次いで「購入した」で約35%という結果になりました。



Q2 「購入した」・「購入したい」理由で最も当てはまるものは？

「備蓄米は値段が安い・いつもの米の価格が高いから」が約半数、「品質・味を試してみたいから」が約3割でした。

備蓄米に関するコメント

どんな味なのか食べてみたい。スーパーに行っても見かけない。

もう少し早く出荷してほしかった！

味がおちるので備蓄米でない米を混ぜて炊いている。

実家でお米を作っています。作るにはすごく手間とコストがかかります。今までが安すぎるとずっと思っていました。

米が不足するのは困る。日本の農業を支えるべき。生協のお米の価格は普通の店で買うより高いけれど、日本の農業を守るため他の出費を抑えても買い支えたい。

作り手のことを考えると今までが安すぎたのかもしれないと思う反面、収入が上がらない消費者の立場としてはなるべく安く買いたいたいと思ってしまい、複雑です。

美味しくなさそうなので買いたくない。

味は全然変わらない。安価な方を購入する。

お米の値上げは痛いけれども、外食費を削っても美味しいお米を買いたいと思います。

今までふるさと納税を利用していたのに、ふるさと納税で手に入らなくなり、数年ぶりに店頭でお米を購入した。

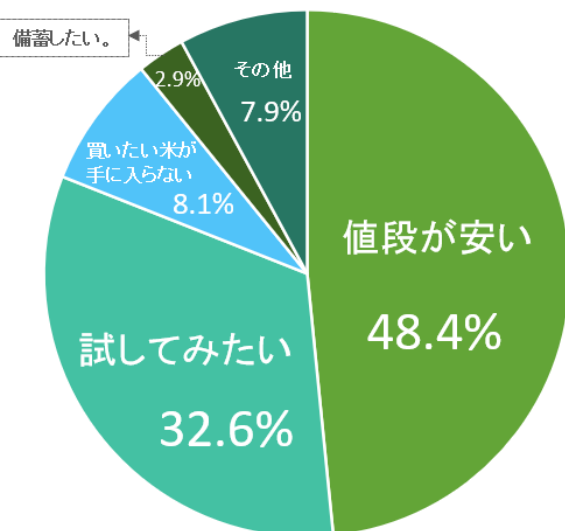
銘柄米が安く手に入るようになってほしい。

農家の方にお金が還元できるように、田んぼが放棄され荒れないようにお願いしたい。

近くのスーパーでも目にする事がなかった。

米の価格の不信感が募りました。そして備蓄米は税金で買ったもののなのに国民がさらにお金を払って購入しているニュースに違和感を覚えました。

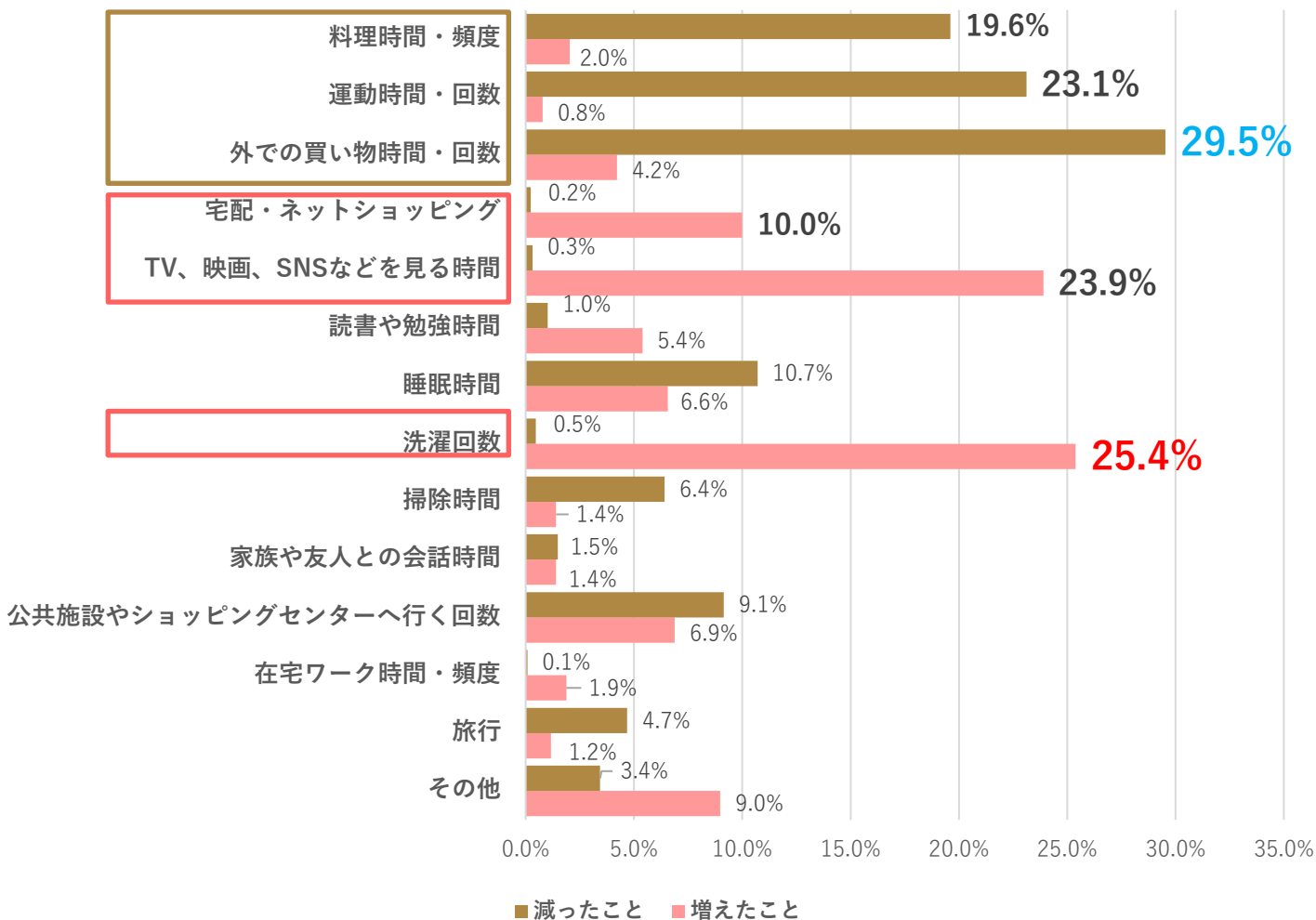
心配していた味や匂いなどは特に気にならなかった。



より安い米国産米を購入している。

Q1・2 猛暑により特に増えたと感じる行動・減ったと感じる行動は？

増えた行動は「洗濯回数」、減った行動は「外での買い物時間・回数」が最多という結果になりました。



猛暑に関するコメント

キッチンに立つのは好きだけど暑いのはつらいので、下ごしらえを全部済ませて、いざ火を使う時間は一時にまとめて。三つのコンロ、レンジを駆使して一気に仕上げることに。

読書は図書館でするようにしました。

洗濯物がすぐに乾くことだけがうれしい。

すべて遮光カーテンに。

打ち水をするといくと聞きますが、暑さでその行動ができなかった。

色々なアイスを食べました！

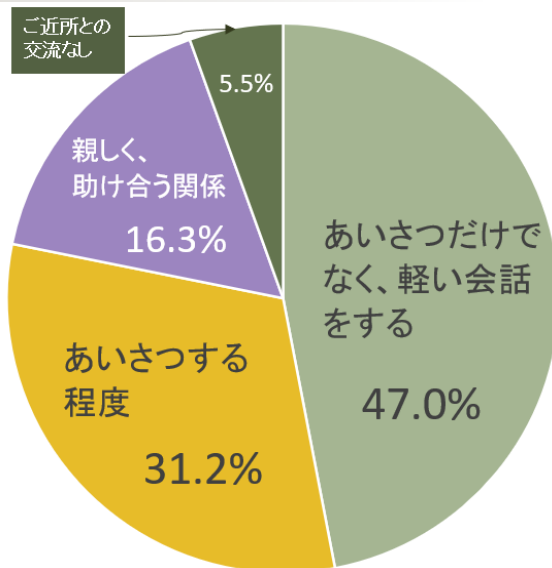
アイス枕が大活躍です。

洋服に冷却スプレーすると涼しくすごせます。

子供の登下校が心配です。

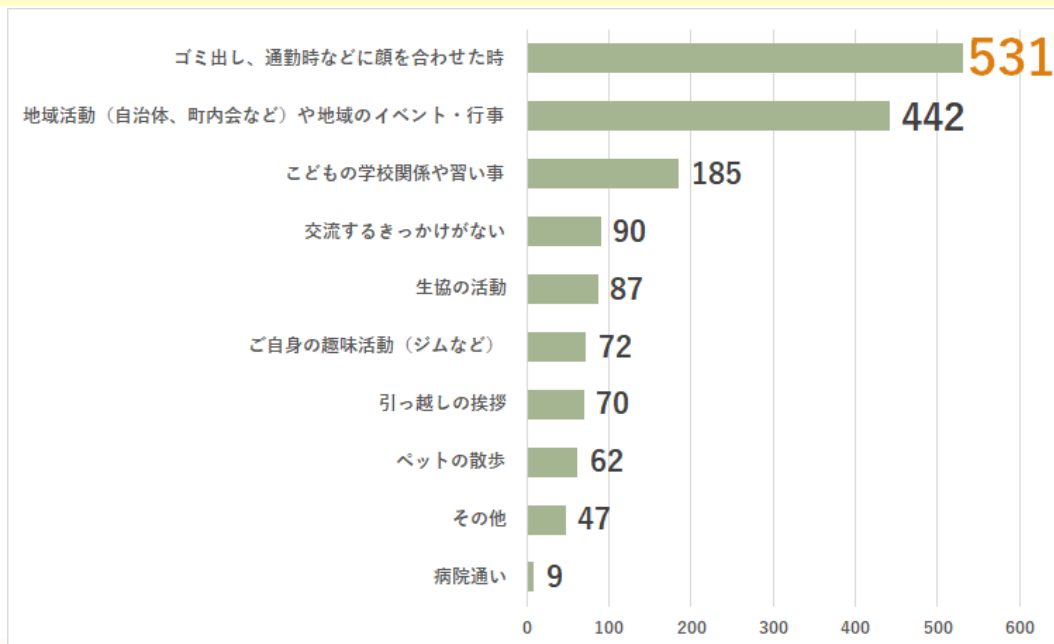
Q1 ご近所付き合いの状況は？

「あいさつだけでなく、軽い会話をする」が約半数を占め、続いて「あいさつする程度」が約3割でした。



Q2 近所の方と交流するきっかけは？

最も多いのは「ゴミ出し、通勤時などに顔を合わせた時」のバッタリ遭遇した時でした。その次は「地域活動や地域のイベント・行事」という結果となりました。



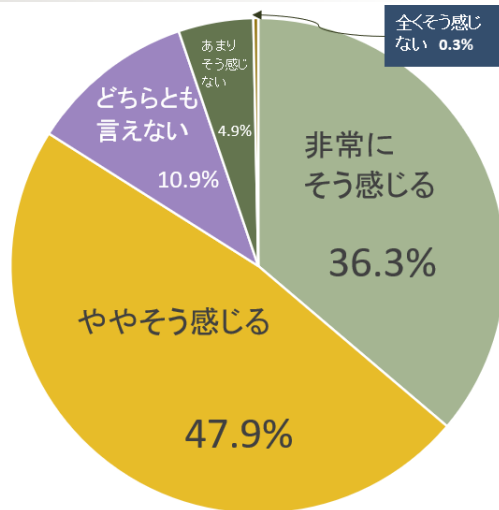
ご近所づきあいに関するコメント

- ・表札もなく名前も知らない人がいて、淋しい。
- ・年齢が高くなるほど、近所づきあいの大切さを感じる。
- ・地域活動を通して友人にも恵まれて良かった反面、あまりにも重すぎる大役や行事活動の多さに、年齢や体力など正直言ってとてもしんどいです。
- ・週に一度の共同購入の受け取り場所での会話で、お互いの家庭事情がなんとなく薄っすら分かる程度ですが、どこの病院に行ってるなど困ってる事をどうしようと話せるので助かってます。
- ・生活時間帯が違うご家庭とは、ばったり会って挨拶することすらなくほぼ交流なし。町内会活動に参加する家庭も固定化しつつあって顔見知りのご近所さんと、ほぼ会ったことすらないご近所さんが混在しています。防災や子育ての観点からすると地域の交流はとても大事だと思うけれど、共働きなど朝から夜まで不在の家庭はなかなか難しいのだと推察します。
- ・豪雨水害の際にご近所さんと情報共有して片付けなど互いに励ましながらできたので、災害時は交流が必要だと感じました。
- ・子供が小さいときは親の関わりも多く、楽しいこともありましたが、苦手な人とも付き合う必要がありました。子供の成長とともに親の出番も減り、気持ちが楽になりました。



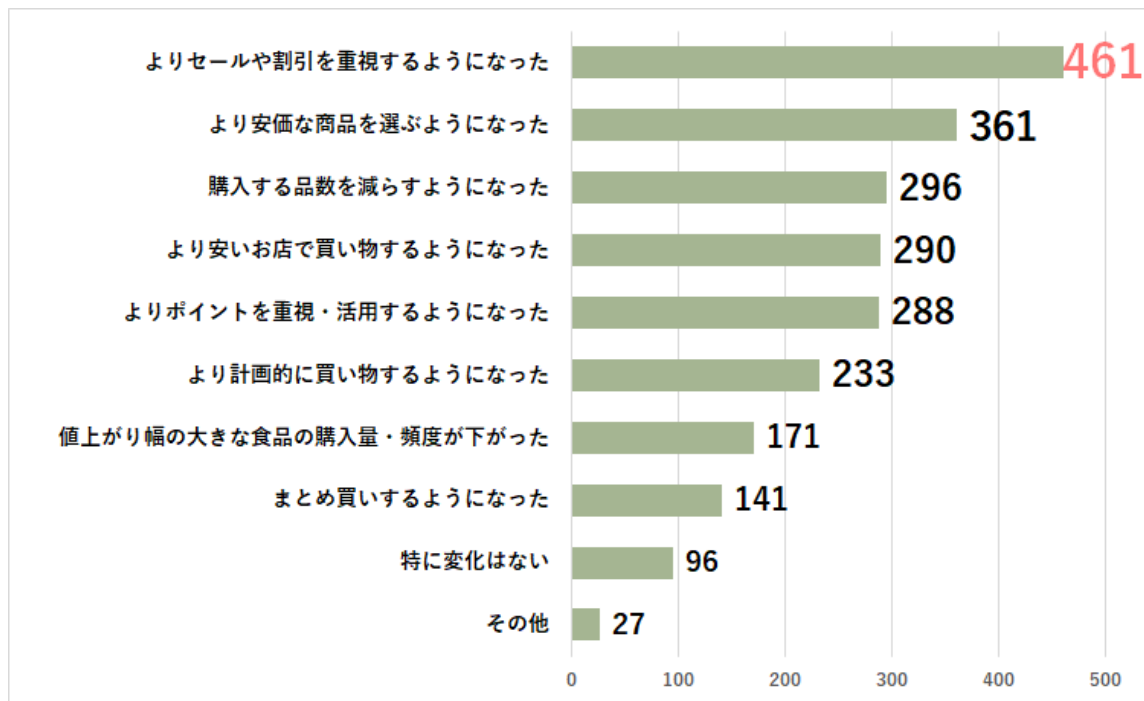
Q1 物価高によりくらしが苦しくなったと感じますか？

「非常にそう感じる」「ややそう感じる」が8割を超えました。



Q2 物価高による買い物の仕方の変化は？ (複数回答)

「よりセールや割引を重視」が最も多い結果となりました。続いて「より安価な商品を選ぶ」「購入する品数を減らす」「より安いお店で買い物」など、買い物の仕方を変化させ、物価高に対応していることが分かります。

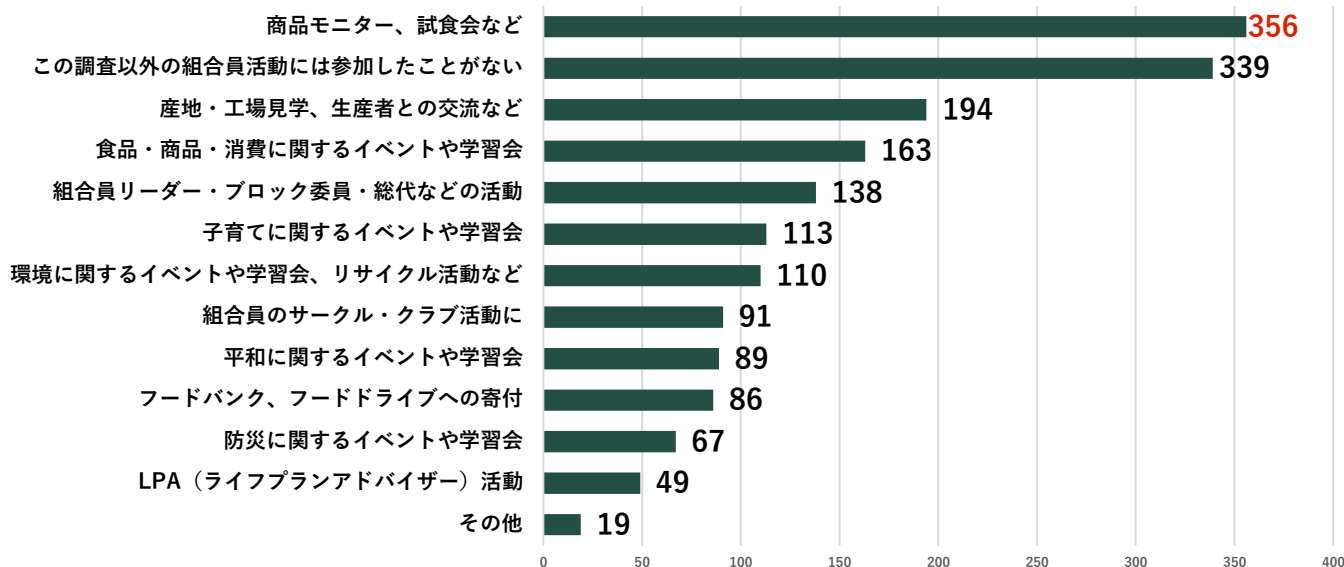


物価高に関するコメント

- ・買い物がストレスです。
- ・子供の習い事の値段がどんどん上がっていて厳しい。
- ・値段が同じだと思ったら中身が少なく小さくなっている。
- ・上がるのは仕方ないことだと思うし、どうにもならないので、収入をどうにか増やす方法を考えていくしかない。
- ・給与が全然上がらないのに、物価ばかり上がり、買い物意欲もなくなり、経済も回っていかない気がする。
- ・食料品の小売店でパートをしています。毎月のように値上げや入数変更のお知らせが届きます。売り場を見渡す立場としても、ここ1〜2年で本当に値上がりしたなと思います。商品によっては倍近く値上がりもしているので…お客さんも安い商品を狙って買い物するようになったと思います。
- ・子育てがしにくい国だな、と思います。食事でも子供達の世界の人付き合いも、とにかくお金がなければやっていけない。スマホがなければ、仆の面接ですら受けられない時代で、食事を減らして健康を削るか、風呂洗濯などの回数を減らして衛生を削るか、娯楽を削ってメンタルケアをあきらめるか、で生活しなければならない。

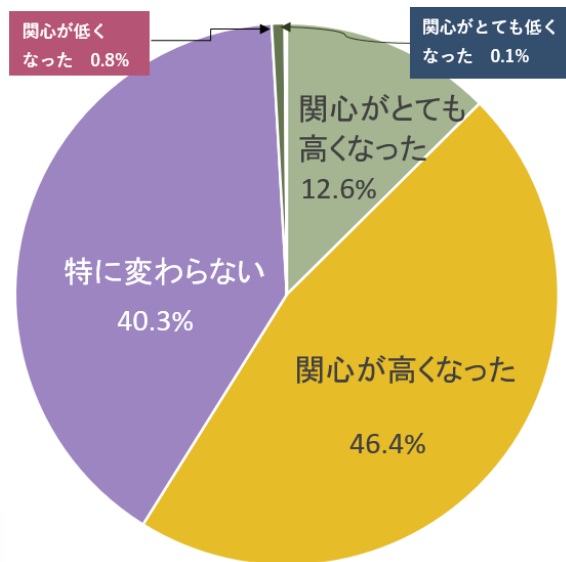
Q1 どのような組合員活動に参加したことがありますか？

「商品モニター、試食会など」が最も多く参加された活動でした。次いで、「この調査以外の組合員活動には参加したことがない」「産地・工場見学、参加者との交流など」という結果になりました。



Q2 組合員活動に参加した後の生協・生協商品への関心度合は？

組合員活動の参加後、生協・生協商品への関心度は「高くなった」と回答した方が半数を超える結果となりました。



組合員活動に関するコメント

- ・ 育休の時はできたけど、復帰してから参加することができないのが多い。
- ・ 非組合員でも参加できることが増えたらいいと思う。
- ・ 活動を通して、知らなかったことを勉強したりする良い機会になるので、これからも機会があれば参加してみたい。
- ・ 一部イベントやサークル活動等は参加者に偏りがあると感じ参加しづらいと思ったことがあり、現在は家計調査やアンケートなどに参加させていただいています。
- ・ 20年近く前に一緒に委員をしていた方たちと久しぶりに会う機会があり、懐かしい話で盛り上がり楽しい時間を過ごしました。人と人とのつながりってこういうことなのかなと。活動に参加していてよかったなあと思いました。
- ・ 家計簿モニターを長年続けさせて頂いているおかげで、住宅ローンを夫の定年前に完済することが出来たり、双子の子供を医療福祉系の大学と国立大学の博士課程を無事に卒業させる事が出来ました。
- ・ 移動手段がなくなってくると、活動に参加するのもオンラインでないと難しくなってきました。

7. モニターさんのいろいろ出費

01

ウィッグ
42万円



02

ガスコンロ・
レンジフード交換
37万3千円



03

米寿お祝い
5万円



04

屋根の修理
55万円



05

水道管修理
39万円



06

収納BOX4個
7千円



07

階段ノンスリップ取り付け工事
21万円



08

ロフトベッド
8万円



09

明太子（1年分）
5千円



10

マッサージ機
38万4千円



11

トイレ
30万3千円



12

パソコンスクール
17万2千円



13

クロス張替え
70万円



14

49日法要
31万円



15

ビルトイン食洗機
15万円



16

庭のフェンス工事
99万円



17

物置の不用品整理(2日間)
5万円



18

猫の医療保険料
3万7千円



19

農業用草刈り機、
チェーンソーなど
8万円



20

花火大会チケット・駐車場代
6万円



21

エアコンクリーニング
1万5千円



22

高校生の夏期講習
40万円



23

60年ものピアノの
オーバーホール
33万円



24

婚約者実家への手土産
4万円



25

もみすり代
5万円



26

実家への生活費
4万円



27

白内障手術代
3万2千円



28

高校修学旅行
(オーストラリア)
60万円



29

Switch2
5~6万円



30

メイクレッスン
2万8千円



31

スマートフォン
13万円



32

七五三貸し衣装
5万円



33

ベビーカー
3万2千円



34

融雪槽
193万4千円



35

Jリーグの年間チケット
20万7千円



36

シミとり
6万2千円



8. 集計表(総平均)

	30代以下	40代	50代	60代	70代以上
給料（世帯主）	350,469	422,808	466,551	254,074	31,772
給料（世帯主の配偶者）	100,166	122,153	102,780	72,818	22,755
賞与（世帯主）	98,151	86,811	105,427	42,917	1,819
賞与（世帯主の配偶者）	25,039	21,832	16,087	6,288	2,617
年金（世帯主）	720	2,916	3,316	99,059	188,773
年金（世帯主の配偶者）	241	58	181	18,115	63,490
年金 私的(世帯主)	0	62	1,132	18,218	18,027
年金 私的(世帯主の配偶者)	0	83	410	5,922	6,782
その他の収入	47,211	44,224	27,858	52,529	53,793
収入 計	621,996	700,946	723,742	569,941	389,829
所得税（世帯主）	16,970	20,167	32,615	15,447	1,798
所得税（世帯主の配偶者）	4,014	4,396	3,100	1,122	362
住民税（世帯主）	15,179	19,154	26,266	16,686	4,853
住民税（世帯主の配偶者）	4,041	4,303	3,797	2,187	922
その他の税金	6,045	6,335	8,310	9,589	12,951
税金 計	46,249	54,355	74,088	45,030	20,886
健康保険（世帯主）	20,986	26,774	32,383	25,910	21,812
健康保険（世帯主の配偶者）	5,229	6,665	5,363	4,911	7,040
厚生年金（世帯主）	37,121	44,045	47,236	22,252	523
厚生年金（世帯主の配偶者）	10,012	10,269	8,525	4,732	1,039
雇用保険（世帯主）	2,004	2,424	2,735	1,188	82
雇用保険（世帯主の配偶者）	523	486	434	308	95
国民年金（世帯主）	660	871	666	125	121
国民年金（世帯主の配偶者）	253	628	939	1,229	0
国民年金（子）	470	647	2,580	832	114
社会保険料 計	77,256	92,807	100,860	61,488	30,826
生命保険	27,043	29,802	30,201	23,139	13,354
損害保険	5,313	4,925	6,358	7,401	6,472
個人年金ほか	10,403	12,203	11,636	4,848	695
私的保険料 計	42,445	46,929	48,195	35,389	20,521
食費	63,131	70,969	65,829	66,829	69,591
外食費	11,461	11,477	10,467	8,857	6,234
デリバリー・テイクアウト費	3,646	3,384	2,896	2,095	1,469
日用品費	16,716	16,767	12,613	10,883	8,844
住居費	79,844	72,505	52,202	26,536	11,105
住居費(上記以外)	13,306	12,974	17,326	18,545	21,447
住居費(計)	93,150	85,479	69,528	45,081	32,552
電気	11,977	11,607	11,781	10,980	10,794
ガス	4,533	4,898	4,759	4,826	4,367
水道	4,819	5,170	4,741	4,214	4,157
水・光熱費その他	645	1,511	1,058	1,642	1,083
水・光熱費(計)	21,974	23,186	22,339	21,662	20,402
趣味・娯楽費	21,887	25,525	28,225	38,984	34,881
交際費	9,384	9,619	14,981	19,720	26,464
衣服・美容費	13,379	17,967	18,321	17,760	11,900
保険医療費	10,862	11,918	12,300	16,736	15,453
通信費	11,966	15,091	19,133	17,199	14,199
教育費	32,163	70,959	58,691	11,107	999
自動車費	29,102	32,653	36,855	27,401	13,510
その他の消費支出	30,149	36,293	42,187	44,030	27,641
消費支出計	368,970	431,289	414,363	348,341	284,139

9. 調査票

例：7月分



日本生活協同組合連合会

家計・くらしの調査 ◆7月分◆

こちらは「家計・くらしの調査」の調査票のページです。
費目をご入力の上、「確認画面へ」ボタンを押してください。
入力の締め切りは8月20日です。
※※は必須項目です。
※収入・支出が発生しなかった費目については「0」をご入力ください。
※入力に困った時は『マニュアル』、または『費目内容一覧』をご参照ください！
[○「家計・くらしの調査」マニュアルへこちらをクリック](#)
[○「家計・くらしの調査」費目内容一覧へこちらをクリック](#)

収入		
給料	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
賞与	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
年金（公的）	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
年金（私的）	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
その他の収入*		円
収入計		0円

税金（直接税）		
所得税	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
住民税	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
その他の税金*		円
税金（直接税）計		0円

社会保険料		
健康保険 ※介護保険も含む	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
厚生年金	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
雇用保険	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
国民年金	世帯主*	円
	世帯主の配偶者*	円
	子*	円
社会保険料計		0円

私的保険料		
生命保険*		円
※定期保険、養老保険、終身保険、医療保険、がん保険、学資保険など		
損害保険*		円
※CO・OP火災共済、火災保険、地震保険、自動車保険、旅行保険など		
個人年金ほか*		円
私的保険料計		0円

消費支出		
食費*		円
※外食・デリバリー・テイクアウト費を除く、惣菜を含む		
外食費*		円
デリバリー・テイクアウト費*		円
日用品費*		円
住居費*	家賃・住宅ローン* ※管理費/修繕費(定額)含む	円
	上記以外* ※家具・家電、リフォームなど	円
水・光熱費*	電気*	円
	ガス*	円
	水道*	円
	その他*	円
趣味・娯楽費*		円
交際費*		円
衣服・美容費*		円
保健医療費*		円
通信費*		円
教育費*		円
自動車費*		円
その他の消費支出*		円
消費支出計		0円

◆貯蓄・投資に回した金額があれば教えてください。ない場合は「0」とご入力ください。

貯蓄・投資	
貯蓄・投資額*	円
※財形貯蓄、NISA、積み立てなど	

今月の家計についてひとこと
1つの項目で100万円を超える大きな支出があった場合は、その用途を具体的に記入願います。

月次報告書についてひとこと
月次報告書へのご意見・ご感想がございましたらご記入ください。
※月次報告書とは…毎月回答頂いた結果をまとめた報告書 過去の報告書はこちら（家計調査の取り組み）

消費税しらべ（任意回答）	
◆こちらは「家計・くらしの調査」とは別の調査で、任意回答です。	
◆以下の方法で金額を算出し、「消費税額」の欄に記入してください。	
・消費支出から消費税が課税/非課税となる支出で分ける	
・消費税がかかる品目から、軽減税率対象の品目(A)と、非対象の品目(B)に分けて支出金額を集計	
・(Aの支出金額合計 ÷ 108) × 8 = Aの消費税額	
・(Bの支出金額合計 ÷ 110) × 10 = Bの消費税額	
・Aの消費税額 + Bの消費税額 = 消費税額	
※小数点は入力できないため、四捨五入して整数でご回答ください。	
※詳細は「手引き」の16ページを参照ください。	
◆「消費税しらべ」に12ヵ月連続でご協力いただいた方には、別途500円の図書カードをプレゼントいたします。	
消費税額	円

確認画面へ